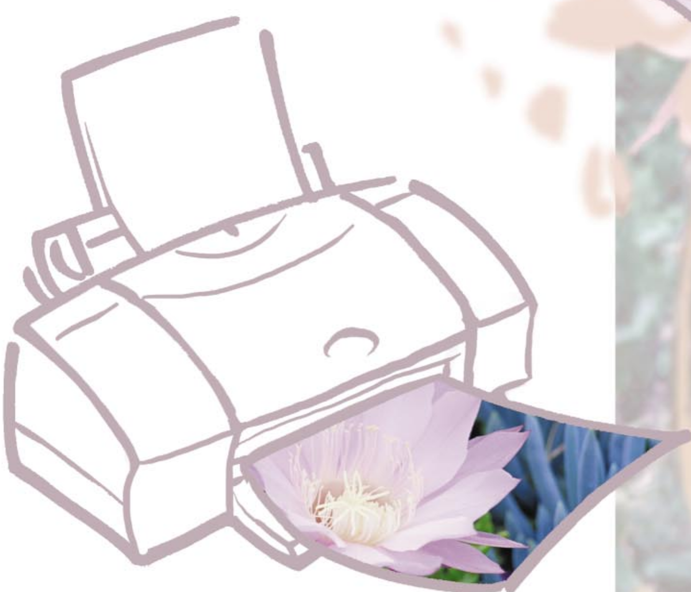
Canon

BUBBLE JET PRINTER

# BJ F850

# 基本操作ガイド





COLOR BUBBLE JET

Photo Realism™

ご使用前に必ずこの基本操作ガイドをお読みください。
将来いつでもご使用できるように大切に保管して下さい。

J　QA7-0882-V03

## ●本書で使用しているマークについて

**本書では、安全に関する大切な記載事項には下記のようなマークを使用しています。これらの記載事項は必ずお守りください。**

**警告**：取り扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う恐れのある警告事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの警告事項をお読みください。

**注意**：取り扱いを誤った場合に、傷害を負うおそれや物的損害が発生する恐れのある注意事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの注意事項をお読みください。

**禁止**：取り扱いを誤った場合に、製品の故障や損傷、品質の低下が発生する恐れのある禁止事項が書かれています。快適に使用していただくために、必ずこの禁止事項をお守りください。

**参考**：操作の参考になることや補足説明が書かれています。お読みになることをお勧めします。

操作の参考になることがらや、少し進んだ使いかたなどがコラム形式で書かれています。本文の説明と併せてお読みください。

**Windows 98/95をお使いの場合** ／ **Macintoshをお使いの場合**

Windowsをお使いの場合には「Windows 98/95をお使いの場合」を、Macintoshをお使いの場合には「Macintoshをお使いの場合」を探してお読みください。

**Windows 95をお使いの方へ**
本書に記載されているプリンタの設定画面は、おもにWindows 98で使用する場合の画面です。Windows 95で使用する場合もほとんど同じ設定画面が表示され、操作方法も変わりません。

**Windows NT 4.0をお使いの方へ**
プリンタドライバの操作説明は、BJ F850プログラムフォルダに登録されている「操作説明」を参照してください。

## ●商標について

- Canon、BJは、キヤノン株式会社の商標です。
- Microsoft®、Windows®、Windows NT®は、米国マイクロソフト社の登録商標、または商標です。
- MacintoshおよびPower Macintoshは米国その他の国で登録された米国アップルコンピュータ社の商標です。
- その他の会社名および製品名は、各社の登録商標または商標です。

## ●説明書について

- Microsoft® Windows®98、Microsoft® Windows®95、Microsoft® Windows NT®4.0を、それぞれWindows 98、Windows 95、Windows NT 4.0と略して記載しています。
- 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは、禁止されています。
- 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更される場合があります。
- 本書は内容について万全を期していますが、万一不審な点や誤り、記載もれなどでお気づきの点がございましたら、キヤノンお客様相談センターまでご連絡ください。電話番号は、別紙の『ご相談窓口のご案内』に記載しています。
- このプリンタを運用した結果については、上記にかかわら

### 国際エネルギースタープログラムについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

国際エネルギースタープログラムは、コンピュータをはじめとしてオフィス機器に関する日本および米国共通の省エネルギーのためのプログラムです。このプログラムは、エネルギー消費が比較的少なく、その消費を効果的に抑えるための機能を備えた製品の開発、普及の促進を目的としたもので、事業者の自主判断により、参加することができる任意制度となっています。対象となる製品はコンピュータ、ディスプレイ、プリンタ、ファクシミリおよび複写機で、それぞれの基準並びにマーク（ロゴ）は日米で統一されています。

# 目次

## 4章 こんなときはどうする？

# 説明書の使いかた

**BJ F850には、３つの説明書と学習ソフト、そしてヘルプが用意されています。はじめてBJ F850をお使いのときは、『スタートガイド』(設置時) → 『基本操作ガイド』 → 『リファレンスガイド』→『ヘルプ』の順にお読みください。**

## 設置には「スタートガイド」



**スタートガイドは、BJ F850の設置時に読む説明書です。BJプリントヘッドの取り付けから、コンピュータへの接続、プリンタドライバとスキャナドライバ（別売　スキャナカートリッジ用）のインストール操作、プリントヘッドの位置調整までの操作を、手順に沿って詳しく説明しています。まだ設置が終わっていない方は、スタートガイドに沿ってBJ F850の設置をお願いします。**

参考 ● スタートガイドは、BJ F850を移設するときなどに必要です。設置した後も大切に保管しておいてください。

## 日常の操作には「基本操作ガイド (本書)」



**基本操作ガイドは、スタートガイドでの設置が終了した後に読む説明書です。**

**基本操作ガイドでは、**

- **写真印刷のしかた**
- **スキャナカートリッジ（別売）の使いかた**
- **プリンタドライバの基本機能や使いかた**
- **使える用紙の種類や、一般的な用紙のセット手順**
- **操作がわからなくて困ったときや、日常的なトラブルが起きたときの解決方法**

**など、設置後にすぐに必要になることがらを説明しています。この説明書を読めば、簡単に写真印刷の操作を覚えることができ、日常の操作のほとんどを把握することができます。設置が終わったら、まずこの基本操作ガイドをお読みいただき、BJ F850の基本操作を覚えましょう。**

## さらに詳しく知りたいときは**「リファレンスガイド (電子マニュアル)」**




**リファレンスガイドは、BJ F850の機能や取り扱いを詳しく説明した電子マニュアルです。リファレンスガイドには、『BJ F850 リファレンスガイド』と『IS-52 リファレンスガイド』の2つがあります。一部、動画を見ながら、印刷のしくみや、BJ F850の取り扱いを詳しく知ることもできます。**

**リファレンスガイドでは、**

- **印刷やスキャンのしくみ**
- **ソフトウェアの基本的な操作**
- **印刷機能やスキャナ機能のさまざまな活用方法**
- **特殊な専用紙のセット手順**
- **さまざまなトラブルへの対応方法や日常のお手入れ方法**

**など、BJ F850を使いこんでいく中で必要になることがらを説明しています。**
**印刷方法やスキャン方法を詳しく知りたいな…というときや、トラブルが発生して困ったときに、ぜひお読みください。**

参考
- リファレンスガイドは、プリンタドライバ／リファレンスガイドCD-ROMに入っています。リファレンスガイドの読みかたについては、CD-ROMケース内のブックレットで説明していますので、必ずお読みください。
- リファレンスガイドを読むためには、Acrobat Readerのインストールが必要です。

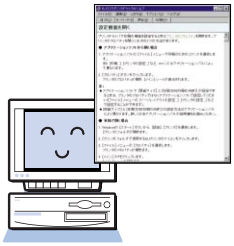
## 試してみよう**「体験フォトプリント」**




**気軽にBJ F850の最高画質の写真印刷を体験できる専用ソフトウェアです。**
**画面に従って操作するだけで、用紙のセットのしかた、プリンタドライバの設定のしかたが簡単に覚えられ、高画質な写真の印刷を手軽に試すことができます。本書の『写真を印刷してみよう』を見ながらぜひ使ってみてください。**

参考
- 体験フォトプリントは、プリンタドライバ／リファレンスガイドCD-ROMに入っています。

## 操作の詳細を知るには**「ヘルプ」**



**プリンタドライバやスキャナドライバを操作しながら見ることのできる、オンラインヘルプです。BJ F850のさらに詳しい操作方法や、操作上の注意事項などを知ることができます。**
**ちょっと操作方法がわからないな…というときや、操作に関する詳しい内容を知りたいときは、気軽にヘルプを開いて説明をお読みください。**

参考
- ヘルプの操作方法はリファレンスガイドで説明しています。必ずお読みください。

# 安全にお使いいただくために

**安全にお使いいただくために、本書の注意事項を必ずお守りください。また、本書に記載されていること以外は行わないでください。思わぬ事故を起こしたり、火災や感電の原因になります。**

**警告**

## 設置場所について

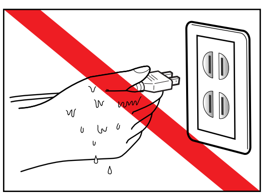
**アルコール・シンナーなどの引火性溶剤の近くに設置しないでください。**




引火性溶剤が内部の電気部品に触れると火災や感電の原因になります。

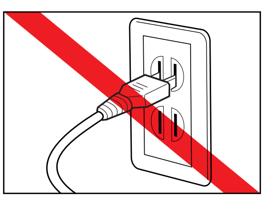
## 電源について

**濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。**



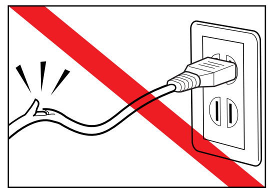
感電の原因になります。

**電源プラグは確実にコンセントの奥まで差し込んでください。**



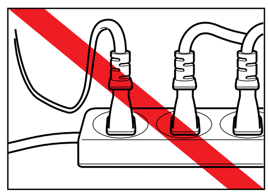
差し込みが不十分だと、火災や感電の原因になります。

**電源コードを傷つける、加工する、引っ張る、無理に曲げるなどのことはしないでください。また電源コードに重い物をのせないでください。**



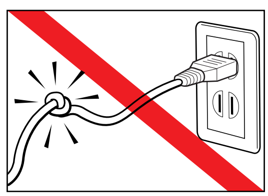
傷ついた部分から漏電して、火災や感電の原因になります。

**ふたまたソケット等を使ったタコ足配線は行わないでください。**



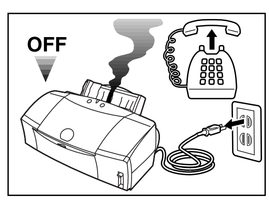
火災や感電の原因になります。

**電源コードを束ねたり、結んだりして使用しないでください。**



火災や感電の原因になります。

**万一、煙が出たり変な臭いがするなどの異常が起こった場合、すぐに電源を切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。**




そのまま使用を続けると火災や感電の原因になります。販売店または修理サービスご相談窓口までご連絡ください。

**⚠ 警告**

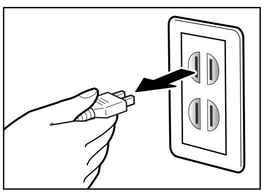
## 清掃について

**清掃のときは、水で湿らせた布を使用してください。アルコール・ベンジン・シンナーなどの引火性溶剤は使用しないでください。**




プリンタ内部の電気部品に接触すると火災や感電の原因になります。

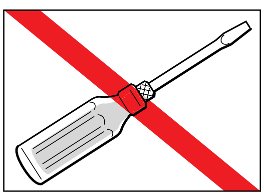
**清掃のときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。**



誤って電源ボタンを押してしまうと、作動した内部の部品に触れてけがの原因になることがあります。

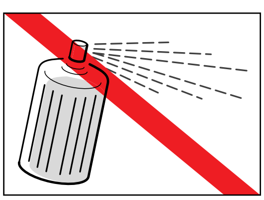
## その他

**プリンタを分解・改造しないでください。**



内部には電圧の高い部分があり、火災や感電の原因になります。

**プリンタの近くでは可燃性のスプレー等は使用しないでください。**

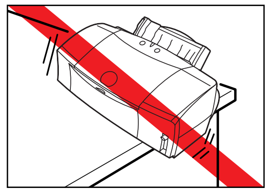


スプレーのガスが内部の電気部分に触れて、火災や感電の原因になります。

**⚠ 注意**

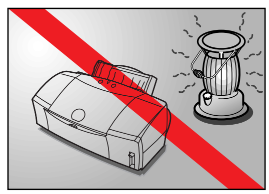
## 設置場所について

**不安定な場所や振動のある場所に設置しないでください。**



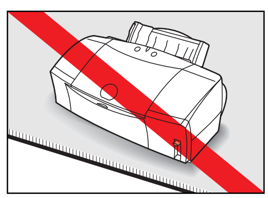
プリンタが落ちたり倒れたりして、けがの原因になることがあります。

**湿気やほこりの多い場所、直射日光の当たる場所、高温や火気の近くには設置しないでください。**



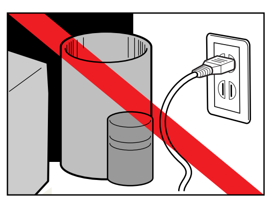
火災や感電の原因になることがあります。周囲の温度が5～35度、湿度が10～90％(結露しないこと)の範囲の場所でお使いください。

**毛足の長いジュータンやカーペットなどの上には設置しないでください。**



毛やほこりなどが製品の内部に入り込んで火災の原因になることがあります。

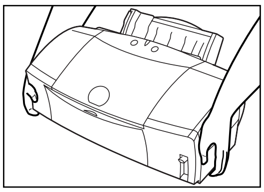
**いつでも電源コードが抜けるように、コンセントの回りには物を置かないでください。**



万一プリンタに異常が起きたとき、すぐに電源コードがはずせないため、火災や感電の原因になることがあります。

**注意**

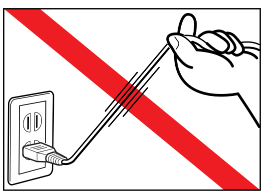
### プリンタを持ち運ぶときは、必ず両側下部分を両手でしっかりと持ってください。



他の場所で持つと不安定なため、落としてけがの原因になることがあります。

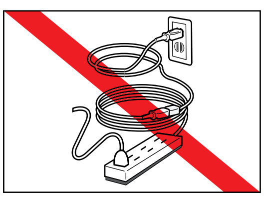
## 電源について

### 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。



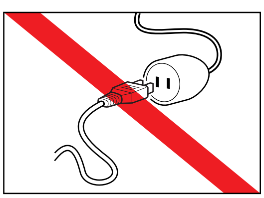
コードを引っぱると電源コードが傷つき、火災や感電の原因になることがあります。

### 延長電源コードは使用しないでください。



火災や感電の原因になることがあります。

### AC100V以外の電源電圧で使用しないでください。

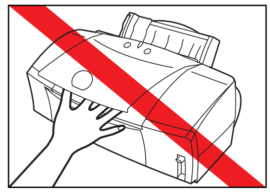


火災や感電の原因になることがあります。なおプリンタの動作条件は次のとおりです。この条件に合った電源でお使いください。

電源電圧：AC100V
電源周波数：50/60Hz

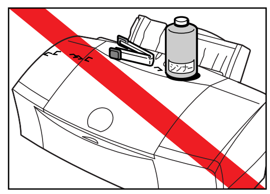
## その他

### 印刷中はプリンタの中に手を入れないでください。



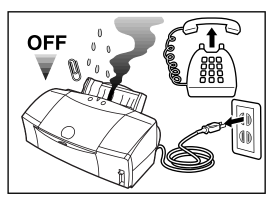
内部で部品が動いているため、けがの原因になることがあります。

### プリンタの上にクリップやホチキス針などの金属物や液体・引火性溶剤(アルコール・シンナー等)の入った容器を置かないでください。



プリンタ内部に落ちたりこぼれたりすると、火災や感電の原因になることがあります。

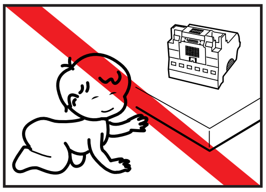
### 万一、異物(金属片・液体等)がプリンタ内部に入った場合は、プリンタの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店または修理サービスご相談窓口までご連絡ください。




そのまま使用を続けると火災や感電の原因になることがあります。

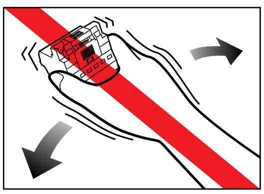
## プリントヘッド／インクタンクについて

**安全のため、お子様の手の届かないところへ保管してください。**



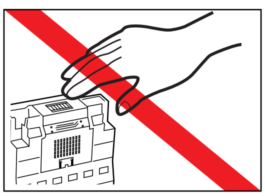
誤ってインクをなめたり飲んだりした場合には、ただちに医師にご相談ください。

**BJプリントヘッドやインクタンクを落としたり振ったりしないでください。**



インクが漏れて周囲や衣服を汚すことがあります。

**印刷後、BJプリントヘッドの金属部分には触れないでください。**



熱くなっている場合があり、やけどの原因になることがあります。

**注意**

## 電波障害規制について

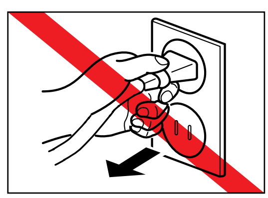
**この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づく第２種情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。**

**蛍光灯などの電気製品の近くに置くときのご注意**

蛍光灯などの電気製品とプリンタは約15cm以上離してください。近づけると蛍光灯のノイズが原因でプリンタが誤作動することがあります。

## 電源を切るときのご注意

**電源を切るときは、必ず電源ボタンを押して電源ランプが消えていることを確認してください。電源プラグをコンセントから抜いて切ると、その後印刷できなくなることがあります。**



# 1章 印刷してみよう

**スタートガイドに沿ってBJ F850の設置が終了したら、さっそく写真を印刷してみましょう。この章では、写真を印刷する手順や、別売のスキャナカートリッジの使いかた、デジタルカメラで撮影した写真の印刷のしかたを紹介しています。**

## 準備はできましたか？

**印刷をはじめる前に、念のため、プリンタの状態をチェックしておきましょう。**

### 『スタートガイド』に沿って設置は終わりましたか？

プリンタの設置が終わっていない方は、『スタートガイド』に戻ってプリンタを設置してください。

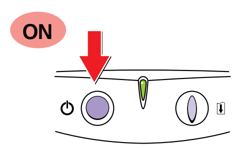


- **BJプリントヘッドとインクタンクを取り付けましたか？**
- **インタフェースケーブルを接続しましたか？**
- **プリンタドライバをインストールしましたか？**
- **プリントヘッドの位置調整をしましたか？**

### プリンタは、今、印刷できる状態ですか？

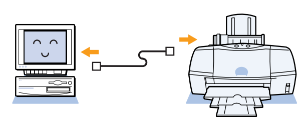
**●電源は入っていますか？**

電源が入っているときは、操作パネルのランプが緑色に点灯したり、点滅しています。ランプが点灯したら印刷可能な状態です。オレンジ色のときは、エラーが起きているため印刷できませんので「4章 こんなときはどうする？」を見て対処してみてください。



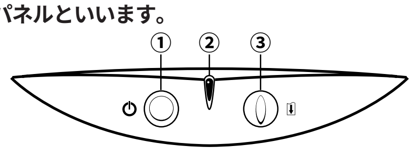

**●インタフェースケーブルはしっかりつながっていますか？**

コンピュータとプリンタがしっかり接続できていないと、エラーが起きたり、意味不明な文字が印刷されることがあります。



### 操作パネルについて

**操作で使うボタンやランプが集まっている部分を操作パネルといいます。**




**①電源ボタン**
電源を入れるときに押します。電源が入ると、ランプが緑色に点灯したり点滅したりします。

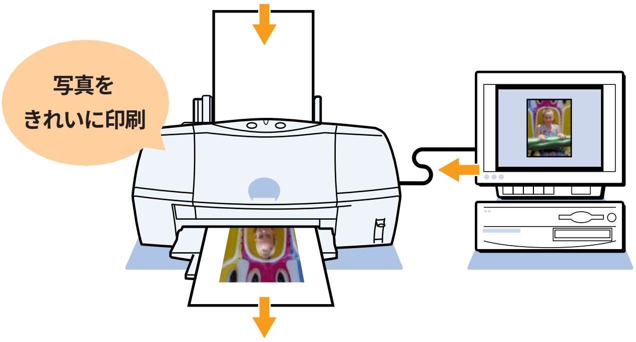
**②ランプ**
電源を入れると緑色に点滅したり点灯します。エラーが発生すると、ランプがオレンジ色になります。

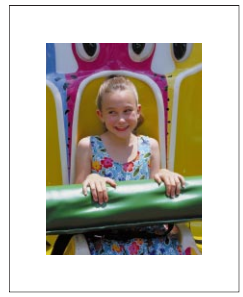
- **消えている**－電源が切れています。
- **緑色に点灯**－印刷できます。
- **緑色に点滅**－プリンタの準備動作中か、コンピュータからのデータを受信中です。
- **オレンジ色に点灯**－プリンタにトラブルが起こり印刷できません。
- **オレンジ色に点滅**－サービスセンターにご連絡ください。

**③リセットボタン**
プリンタのトラブルを解決してからこのボタンを押すと、エラー状態が解除されて印刷できるようになります。

# 写真を印刷しよう

**BJ F850は、写真を高画質で印刷することのできるプリンタですが、より美しく印刷するためには、プリンタドライバを写真用に設定する必要があります。プリンタドライバの初期設定は、ワープロソフトなどで作成した文書を普通紙に印刷する場合に合わせてあります。写真を印刷するときは、プリンタドライバを写真用に設定しましょう。**
**また、専用の用紙を使うとさらにきれいに印刷することができます。キヤノン製の専用紙には、プロフェッショナルフォトペーパー(PR - 101)、フォト光沢紙(GP - 301)、高品位専用紙(HR - 101S)などがあります。**



### プロフェッショナル フォトペーパーとは

BJ F850の最高画質が得られるプロの写真家もおすすめのキヤノンの写真印刷用専用紙です。
「プロフェッショナルフォトペーパー」は、高品位専用紙より厚手で表面に光沢があり、本格的な写真にひけをとらない美しい仕上がりで印刷することができます。ぜひお試しください。

参考 ●「プロフェッショナルフォトペーパー」については「3章 用紙を変えて印刷する」で詳しくご紹介しています。

## 操作のながれ

**1 『体験フォトプリント』を使ってみよう**

**2 アプリケーションソフトから写真を印刷してみよう**

参考 ●『体験フォトプリント』は高画質写真印刷を試すことのできる専用ソフトウェアです。付属のプリンタドライバ／リファレンスガイドCD-ROMに入っています。
また、写真を印刷できるアプリケーションソフトがお手元にある場合は、「2 アプリケーションソフトから写真を印刷してみよう」にすすみ、アプリケーションソフトからの写真印刷もお試しください。

### プリンタドライバって何？

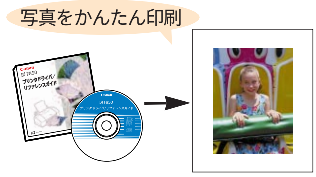
コンピュータで作成した文書や絵などのデータは、そのままでは印刷できません。プリンタドライバはプリンタにとって最適なデータに変換し、送り出す働きをしています。
プリンタドライバの使いかたについては、「2章 プリンタドライバをのぞいてみよう」(P.30)で詳しく説明しています。

**Windows 98/95をお使いの場合** → P.12へ
**Macintoshをお使いの場合** → P.14へ

**Windows 98/95をお使いの場合**

## 1 『体験フォトプリント』を使ってみよう

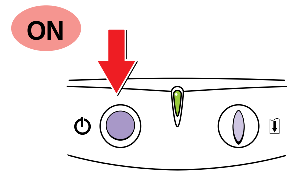
**付属の『体験フォトプリント』を使って、写真を印刷してみましょう。『体験フォトプリント』を使うには、あらかじめプリンタドライバがインストールされていることが必要です。**




参考 ● Windows NTでは『体験フォトプリント』を使うことはできません。

### 1. プリンタの電源が入っていることを確認する

● 印刷が可能なときは、緑色のランプが点灯しています。

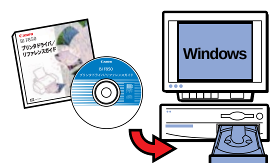



### 2. BJ F850が「通常使うプリンタ」になっていることを確認する




参考 ● Windows 98の場合、[スタート]、[設定]、[プリンタ]の順にクリックし、[BJ F850]に✔マークがついていることを確認します。マークがない場合は、[BJ F850]を右クリックし、[通常使うプリンタに設定]をクリックしてください。

### 3. コンピュータのCD-ROMドライブに、プリンタドライバ／リファレンスガイドCD-ROMをセットする



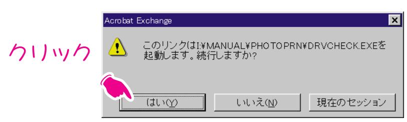

### 4. [リファレンスガイド]をクリックする

● 右の画面が表示されないときは、[マイコンピュータ]アイコン、CD-ROMドライブのアイコンの順にダブルクリックしてください。

### 5. [体験フォトプリント]をクリックする




### 6. メッセージダイアログの中の[はい]または[現在のセッション]をクリックする




### 7. [次へ]をクリックする

### 8. 以降は『体験フォトプリント』の画面に従って操作してください。




**印刷がうまくできない場合は、もう一度、最初から操作してみてください。**

## 2 アプリケーションソフトから写真を印刷してみよう

**ふだんお使いのアプリケーションソフトからお好みの写真を印刷する場合は、次の手順で印刷してください。**

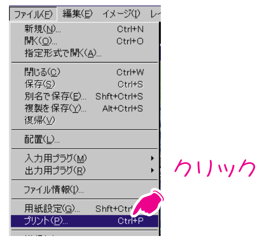
参考 ● デジタルカメラで撮影した写真データを印刷する場合は、デジタルカメラ用にプリンタドライバを設定する必要があります。「デジタルカメラの写真データを印刷してみよう」(P.27)をご覧ください。

### 1. 用紙をセットする

参考 ● 用紙のセット方法は、お使いになる用紙の種類により異なります。「用紙の扱いとプリンタへのセット」(P.42)をご覧ください。

### 2. アプリケーションソフトを起動する

### 3. [ファイル]メニューの[開く]などをクリックし、写真ファイルを開く



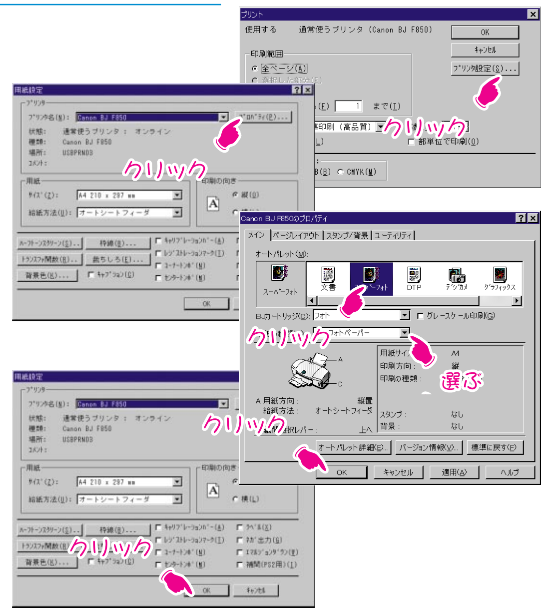

### 4. [ファイル]メニューの[プリント]などをクリックする

### 5. [プリンタ設定]などをクリックする

### 6. [プロパティ]をクリックする

### 7. オートパレットの[スーパーフォト]を選び、[用紙の種類]でセットした用紙を選び、[OK]をクリックする

### 8. プリンタのランプが緑色に点灯していることを確認し、[OK]をクリックする




### ちょっと工夫してみると… Windows 98/95をお使いの場合

**写真をそのまま印刷するだけではなく、イラスト風に加工したり、色調を変えたりなど、プリンタドライバの特殊効果機能を利用して、オリジナルな写真を印刷することができます。**

参考 ● プリンタドライバの特殊効果機能については、付属のCD-ROMに入っているBJ F850リファレンスガイドをご覧ください。

絵画調



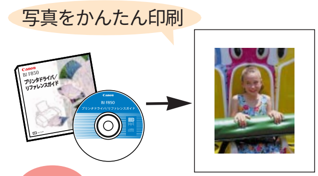


セピア調

## Macintoshをお使いの場合

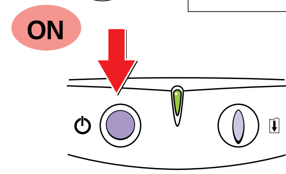
# 1 『体験フォトプリント』を使ってみよう

付属の『体験フォトプリント』を使って、写真を印刷してみましょう。
『体験フォトプリント』を使うには、あらかじめプリンタドライバがインストールされていることが必要です。



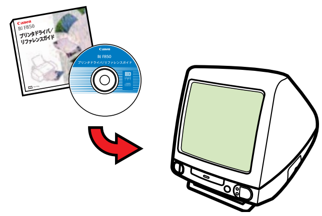

## 1. プリンタの電源が入っていることを確認する

- 印刷が可能なときは、緑色のランプが点灯しています。

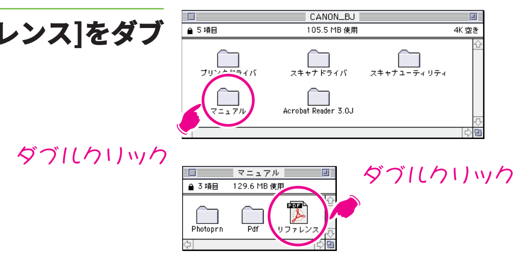



## 2. コンピュータのCD-ROMドライブに、プリンタドライバ／リファレンスガイドCD-ROMをセットする

- CD-ROMの内容が表示されます。



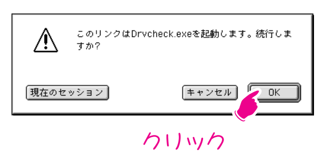
## 3. [マニュアル]をダブルクリックし、[リファレンス]をダブルクリックする




## 4. [体験フォトプリント]をクリックする




## 5. [OK]または[現在のセッション]をクリックする




## 6. [次へ]をクリックする

## 7. 以降は『体験フォトプリント』の画面に従って操作してください。




**印刷がうまくできない場合は、もう一度、最初から操作してみてください。**

## 2 アプリケーションソフトから写真を印刷してみよう

**ふだんお使いのアプリケーションソフトからお好みの写真を印刷する場合は、次の手順で印刷してください。**

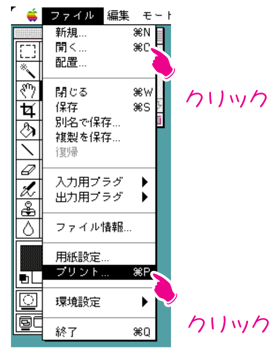
**参考** ● デジタルカメラで撮影した写真データを印刷する場合は、デジタルカメラ用にプリンタドライバを設定する必要があります。「デジタルカメラの写真データを印刷してみよう」(P.27)をご覧ください。

### 1. 用紙をセットする

**参考** ● 用紙のセット方法は、お使いになる用紙の種類により異なります。「用紙の扱いとプリンタへのセット」(P.42)をご覧ください。

### 2. アプリケーションソフトを起動する

### 3. [ファイル]メニューの[開く]などをクリックし、写真ファイルを開く




### 4. [ファイル]メニューの[プリント]などをクリックする

### 5. [印刷の設定]で[写真]をクリックする




### 6. [用紙の種類]でセットした用紙を選ぶ



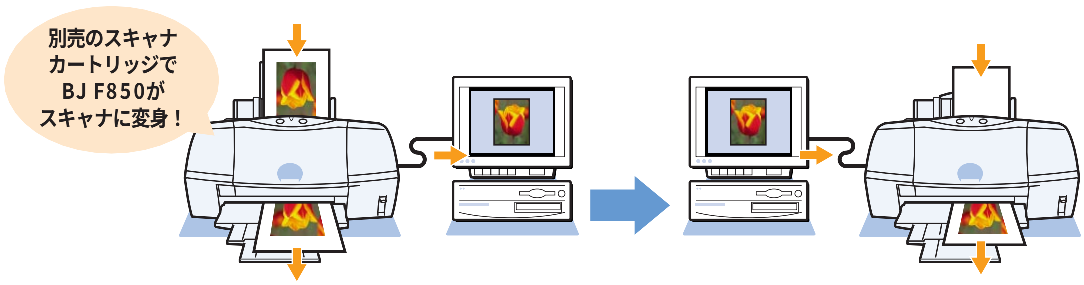

### 7. プリンタのランプが緑色に点灯していることを確認し、[プリント]をクリックする



# スキャナカートリッジ(別売)を使ってみよう

**BJ F850がスキャナに変身！**
**別売のスキャナカートリッジ(IS-52)を取り付けると、BJ F850をスキャナとして使うことができます。BJ F850でお気に入りの写真を読み取って、印刷してみましょう。**
**ここでは、スキャナカートリッジを取り付けたBJ F850で写真を読み取り、印刷するまでの手順をご紹介します。**

参考 ● スキャナが動作しない場合は、「スキャナがうまく動作しない」（P.78）をご覧ください。




## 使うものを確認しよう

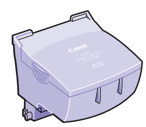
次のものを用意してください。

**写真(サービス版)**

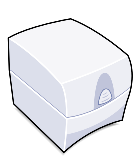


(原稿)

**スキャナカートリッジ(IS - 52)**



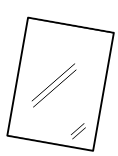
**保管箱**
(スキャナカートリッジに付属)



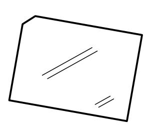
**スキャニングホルダ**
(スキャナカートリッジに付属)



**印刷する用紙**



**白基準シート**
(スキャナカートリッジに付属)



### ここでひとこと!!

**スキャナカートリッジ(IS - 52)を使うには**
スキャナ用ソフトウェア「IS Scan」がコンピュータにインストールされている必要があります。「IS Scan」のインストール方法については付属の『スタートガイド』を、詳しい使いかたについては付属のプリンタドライバ/リファレンスガイドCD-ROMに入っている「IS-52 リファレンスガイド」をご覧ください。

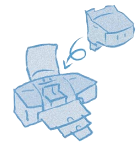
参考

● ここでの説明はプリンタドライバのインストールとプリントヘッドの位置調整がすんでいることを前提としています。これらの詳しい手順については付属の『スタートガイド』をご覧ください。

## 操作のながれ

**写真をスキャナで読み取って印刷するまでの、操作のながれを確認しましょう。**

**1** スキャナカートリッジをBJ F850に取り付ける



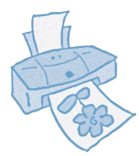
**2** 白基準を補正する

**3** 写真を読み取る



**4** 読み取った画像を保存する

**5** BJプリントヘッドを取り付け、印刷する



**さあ、BJ F850を使って写真を読み取りましょう。**

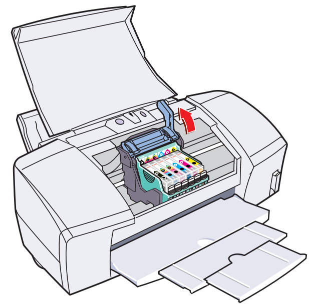
## 1 スキャナカートリッジ(IS - 52)を取り付ける

**スキャナカートリッジ(IS - 52)は、BJプリントヘッドを取り外したあとに取り付けます。**

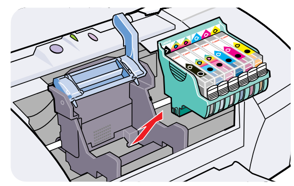
### 1. プリンタの電源を入れ、フロントカバーを開ける

- BJプリントヘッドが交換位置(中央部)まで自動的に移動します。

### 2. BJプリントヘッドを取り外し、保管箱に入れる



**①プリントヘッド固定レバーを上げ、BJプリントヘッドの両端を持って上に引き上げる**



**②取り外したBJプリントヘッドを保管箱に入れる**

- **取り外したBJプリントヘッドは、必ず保管箱に入れてください。保管箱に入れずに放置すると、印刷できなくなることがあります。(保管箱はBJプリントヘッドとスキャナカートリッジ共用です)**
- **より高い印刷品質を保つために、スキャナカートリッジ使用後は、すみやかにBJプリントヘッドをプリンタに取り付けてください。**

**注意** ● BJプリントヘッドの電極部には触れないでください。印刷直後には熱くなっている場合があり、やけどの原因になります。

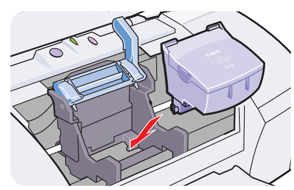
**禁止** ● BJプリントヘッドを落としたり、振ったりしないでください。インクが漏れて周囲や衣服を汚すことがあります。



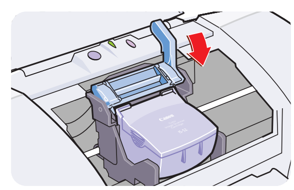
保管箱

### 3. スキャナカートリッジを取り付ける

**禁止** ● スキャナカートリッジの読取り部（透明なレンズの部分）や、電極部(金色に輝く部分)には触れないようにしてください。汚れや静電気で正しく読み取ることができなくなることがあります。



**①スキャナカートリッジの両端を持ち、IS-52のラベルのある方を手前に向けるようにして、プリントヘッドホルダに差し込む**



**②プリントヘッド固定レバーを下げる**

### 4. フロントカバーを閉じる

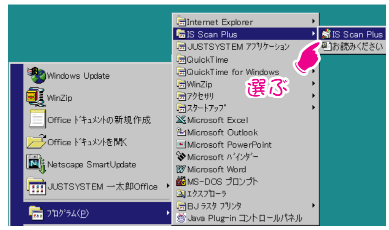
**Windows 98/95をお使いの場合** → **P.19へ**
**Macintoshをお使いの場合** → **P.23へ**

**Windows 98/95をお使いの場合**

## 2 白基準を補正する

**はじめてスキャナカートリッジ(別売)を取り付ける場合は、付属の白基準シートを使って白基準補正をしておきます。白基準補正は、コンピュータに正確な白色を覚えさせる作業です。ここで一度補正しておけば、しばらくは補正する必要がありません。**

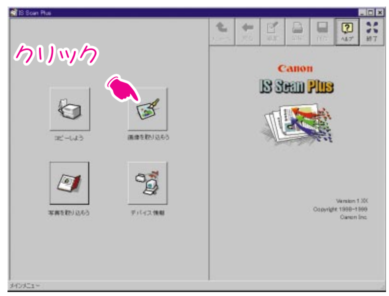
### 1. IS Scan Plus を起動する



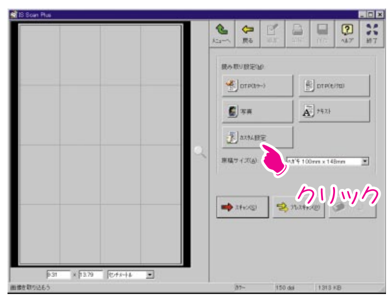

- [スタート]をクリックし、[プログラム]の[IS Scan Plus]から[IS Scan Plus]を選びます。
- IS Scan Plusが起動します。

参考 ● TWAIN対応のアプリケーションからIS Scanを使う方法については、付属のプリンタドライバ/リファレンスガイドCD-ROMに入っている「IS-52 リファレンスガイド」をご覧ください。

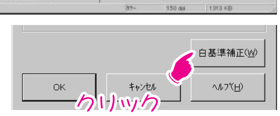
### 2. [画像を取り込もう]をクリックする



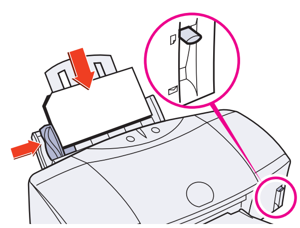

### 3. [カスタム設定]をクリックする



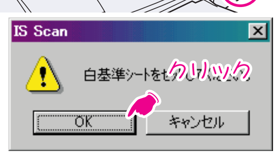

### 4. [白基準補正]をクリックする




### 5. 白基準シートをセットして、[OK]をクリックする



- 白基準シートをオートシートフィーダの右端に合わせ挿入します。用紙ガイドを動かして白基準シートの左側に軽く当てます。
- 紙間選択レバーが□(上)にセットされ、排紙トレイが引き出されていることを確認します。
- [OK]をクリックすると白基準シートが読み込まれ、白基準補正が実行されます。白基準シートが排出されたら、白基準補正は終了です。



## 6. [キャンセル]をクリックする

## 7. [戻る]をクリックする

- IS Scan Plusのメイン画面に戻ります。



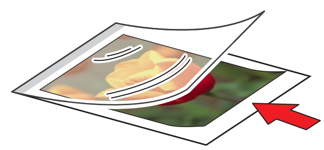

# 3 写真を読み取る

**用意した写真を読み取りましょう。**

## 1. [写真を取り込もう]をクリックする




## 2. 写真をスキャニングホルダにはさむ



## 3. スキャニングホルダをセットする

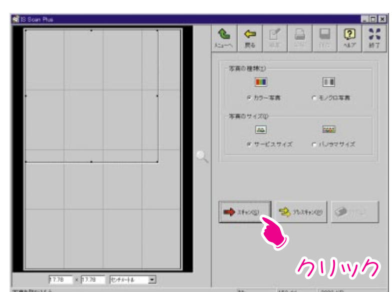
- スキャニングホルダをオートシートフィーダの右端に合わせ、挿入します。用紙ガイドを動かしてスキャニングホルダの左端に軽く当てます。




## 4. [スキャン]をクリックする

- ここでは何も設定せずに、そのままスキャンします。
- セットしたスキャニングホルダが少しずつ送られて、読取りがはじまります。ウィンドウの左側の部分に、読み取られた画像が表示されていきます。

**参考** ●操作中にメッセージが表示されるなど、困ったときは「スキャナがうまく動作しない」(P.78)をご覧ください。



## 4 読み取った画像を保存する

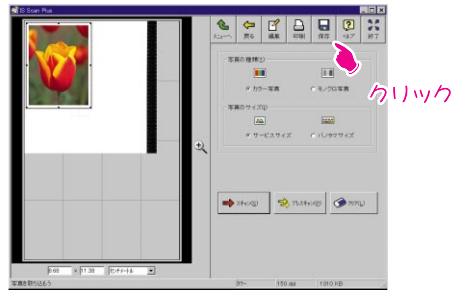
**読み取った画像から保存する範囲を指定し、コンピュータに保存します。**

### 1. 保存する範囲を調整します。

● 四隅と線上の■をドラッグすると、枠線を拡大/縮小できます。

### 2. [保存]をクリックする

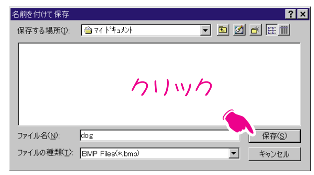
● ファイル名をつけるための画面が表示されます。




### 3. 保存する場所を指定し、ファイル名を入力して、[保存]をクリックする

● 指定した領域がコンピュータに保存されました。

**参考** ● 保存した画像は、「ペイント」などのアプリケーションソフトを使って表示することができます。




## 5 BJプリントヘッドを取り付け、印刷する

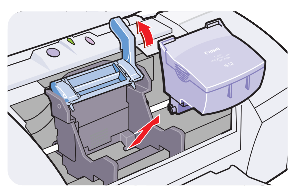
**スキャナカートリッジをBJプリントヘッドに交換し、読み取った画像を印刷してみましょう。**

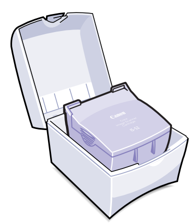
### 1. フロントカバーを開ける

### 2. スキャナカートリッジを取り外し、保管箱に入れる

**①プリントヘッド固定レバーを上げ、スキャナカートリッジの両端を持って上に引き上げる**

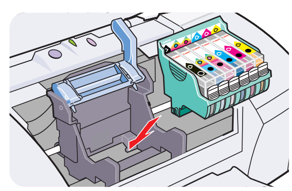
**②取り外したスキャナカートリッジとBJプリントヘッドを交換して保管箱に入れる**



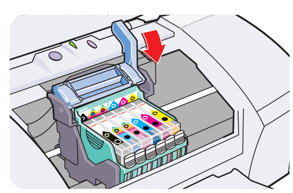


### 3. BJプリントヘッドを取り付ける

**①BJプリントヘッドの両端を持ち、プリントヘッドホルダに差し込む**



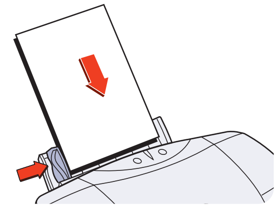
**②プリントヘッド固定レバーを下げる**



### 4. フロントカバーを閉じる

## 5. 用紙をセットする

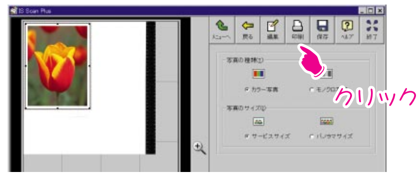
●オートシートフィーダの右側に合わせて用紙を挿入します。用紙ガイドを動かして用紙の幅に合わせます。



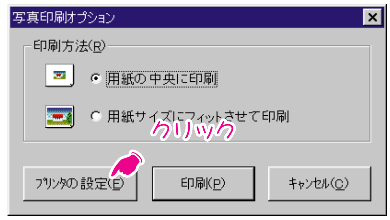
参考 ●用紙のセット方法は、セットする用紙に合わせ、「用紙の扱いとプリンタへのセット」(P42)をご覧ください。

## 6. 印刷する

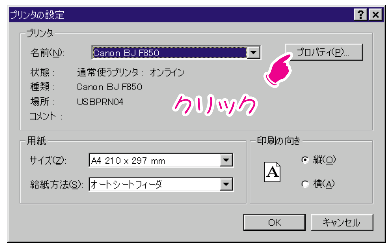
①[印刷]をクリックする




②[プリンタの設定]をクリックする




③[プロパティ]をクリックする



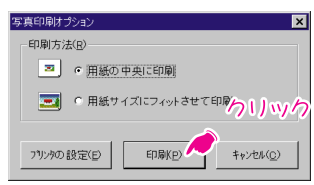

④[スーパーフォト]をクリックし、[用紙の種類]でセットした用紙を選び、[OK]をクリックする

⑤[OK]をクリックする




⑥プリンタのランプが緑色に点灯していることを確認し、[印刷]をクリックする

●印刷がはじまります。
●用紙が排出されたら印刷の完了です。




⑦[終了]をクリックし、[IS Scan Plus]を終了する

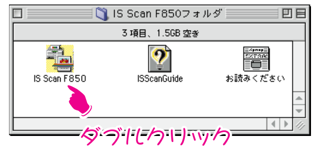


**Macintoshをお使いの場合**

## 2 白基準を補正する

**はじめてスキャナカートリッジ(別売)を取り付ける場合は、付属の白基準シートを使って白基準補正をしておきます。白基準補正は、コンピュータに正確な白色を覚えさせる作業です。ここで一度補正しておけば、しばらくは補正する必要がありません。**

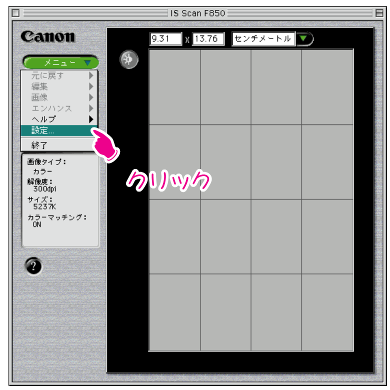
### 1. IS Scanを起動する



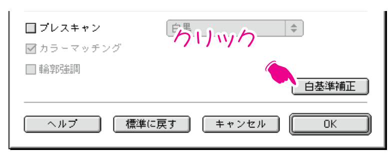

- IS Scan F850フォルダにある[IS Scan F850]をダブルクリックします。

参考
- TWAIN対応のアプリケーションソフトからIS Scan F850を使う方法については、付属のプリンタドライバ/リファレンスガイドCD-ROMに入っている「IS-52 リファレンスガイド」をご覧ください。

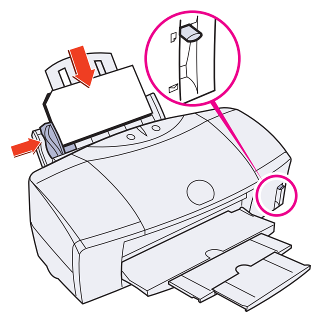
### 2. [メニュー]をクリックし、表示されたメニューから[設定]をクリックする



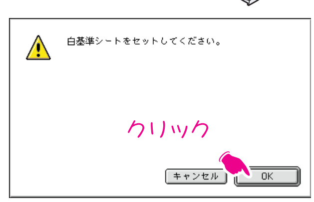

### 3. [白基準補正]をクリックする




### 4. 白基準シートをセットして、[OK]をクリックする



- 白基準シートをオートシートフィーダの右端に合わせ挿入します。用紙ガイドを動かして白基準シートの左側に軽く当てます。
- 紙間選択レバーが▯(上)にセットされ、排紙トレイが引き出されていることを確認します。
- [OK]をクリックすると白基準シートが読み込まれ、白基準補正が実行されます。白基準シートが排出されたら、白基準補正は終了です。

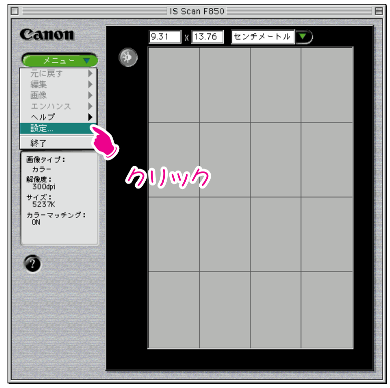



### 5. [キャンセル]をクリックする

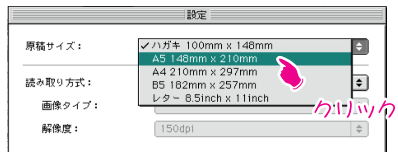
## 3 写真を読み取る

用意した写真を読み取りましょう。

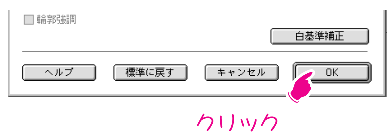
### 1. [メニュー]をクリックし、[設定]を選ぶ



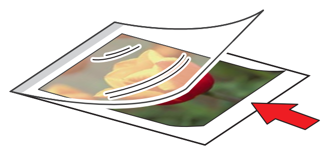

### 2. [原稿サイズ]で、[A5]を選ぶ




### 3. [OK]をクリックする

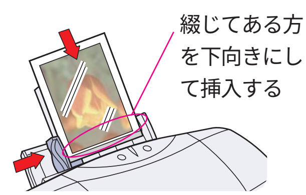



### 4. 写真をスキャニングホルダにはさむ



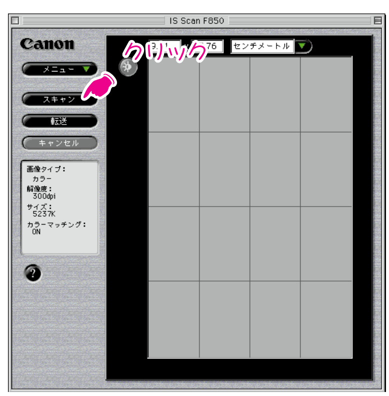
### 5. スキャニングホルダをセットする

- スキャニングホルダをオートシートフィーダの右側に合わせ、挿入します。用紙ガイドを動かしてスキャニングホルダの左側に軽く当てます。




### 6. [スキャン]をクリックする

- セットしたスキャニングホルダが少しずつ送られ、読取りがはじまります。ウィンドウの右側の部分に読み取られた画像が表示されていきます。



## 4 読み取った画像を保存する

**読み取った画像から保存する範囲を指定し、コンピュータに保存します。**

### 1. 保存する範囲を調整する

- 画像が表示されているウィンドウの四隅と線上にポインタを合わせると矢印の形が変わります。この矢印をドラッグして保存する範囲を指定します。

### 2. [保存]をクリックする

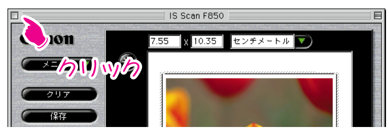
- ファイル名をつけるための画面が表示されます。




### 3. 保存する場所を指定し、ファイル名を入力して、[保存]をクリックする




### 4. クローズボックスをクリックしてIS Scan を閉じる



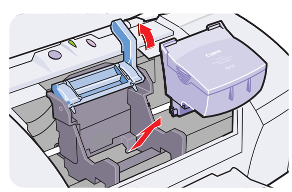

## 5 BJプリントヘッドを取り付け、印刷する

**スキャナカートリッジをBJプリントヘッドに交換し、読み取った画像を印刷してみましょう。**

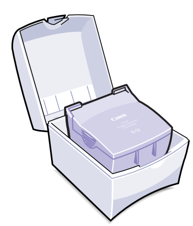
### 1. フロントカバーを開ける

### 2. スキャナカートリッジを取り外し、保管箱に入れる

**①プリントヘッド固定レバーを上げ、スキャナカートリッジの両端を持って上に引き上げる**

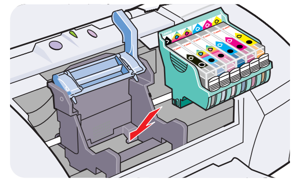


**②取り外したスキャナカートリッジとBJプリントヘッドを交換して保管箱に入れる**

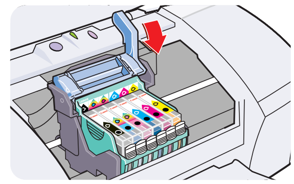


## 3. BJプリントヘッドを取り付ける

①BJプリントヘッドの両端を持ち、プリントヘッドホルダに差し込む



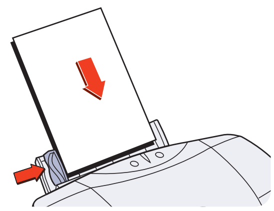
②プリントヘッド固定レバーを下げる



## 4. フロントカバーを閉じる

## 5. 用紙をセットする

●オートシートフィーダの右側に合わせて用紙を挿入します。用紙ガイドを動かして用紙の幅に合わせます。

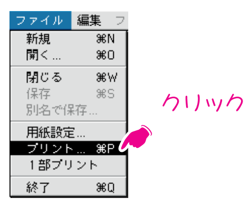


参考 ●用紙のセット方法は、セットする用紙に合わせ、「用紙の扱いとプリンタへのセット」(P.42)をご覧ください。

## 6. 印刷する

①「SimpleText」など、画像を開けるアプリケーションで、保存した画像ファイルを開きます。

②[ファイル]メニューの[プリント]をクリックします。




③[印刷設定]で[写真]を選びます。

④[印刷の種類]でセットした用紙を選びます。



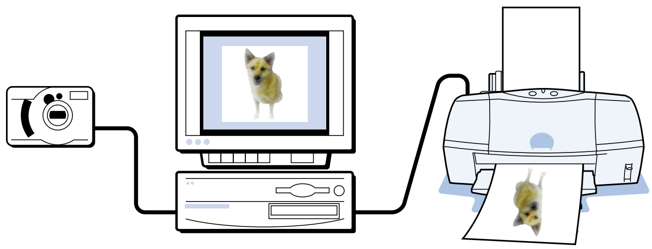

⑤プリンタのランプが緑色に点灯していることを確認し、[プリント]をクリックします。




## 7. クローズボックスをクリックし、アプリケーションソフトを終了する

# デジタルカメラの写真データを印刷してみよう

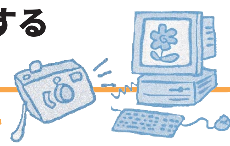
**デジタルカメラで撮影した写真データを印刷してみましょう。デジタルカメラで撮影した写真データを印刷するときは、プリンタドライバの設定をデジタルカメラの写真用に変更する必要があります。ここでは、デジタルカメラで撮影した写真データを印刷する手順をご説明します。**



## 操作のながれ

デジタルカメラの写真データを印刷するまでの、操作のながれを確認しましょう。

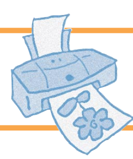
**1** デジタルカメラで撮影した写真データをコンピュータに保存する



**2** 用紙をセットする

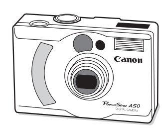
**3** プリンタドライバを設定する
Windowsでは[デジカメ]を、Macintoshでは[写真]を選ぶ

**4** 印刷する



### デジタルカメラの画素って何？

デジタルカメラは、性能に応じて撮影した写真の画像の細かさが違います。画素を表す数値が大きいほど画像がきめ細かく、きれいに印刷できます。35万画素、85万画素、131万画素など、デジタルカメラによって性能はさまざまです。




Canon Power Shot A50
(131万画素)

### コンピュータなしでも写真印刷できる？

BJデジタルフォトアダプタをBJ F850とともに使えば、コンピュータなしで簡単にデジタルカメラの写真を印刷できます。
※Canon Digital Photo Adapter BJ A10（別売）
詳しくは販売店にお問い合わせください。

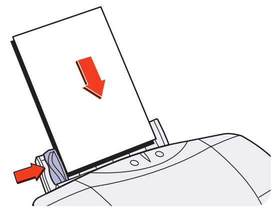
**さあ、デジタルカメラの写真データを印刷しましょう。**

## 1 デジタルカメラで撮影した写真データをコンピュータに保存する

デジタルカメラ付属のソフトウェアを使って、撮影した写真データをコンピュータに保存します。保存のしかたについては、デジタルカメラ付属のソフトウェアの操作説明書をご覧ください。

## 2 用紙をセットする

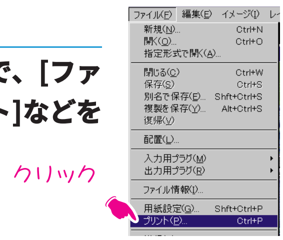
参考 ●用紙のセット方法は、セットする用紙に合わせ、「用紙の扱いとプリンタへのセット」(P.42)をご覧ください。



**Windows 98/95をお使いの場合**

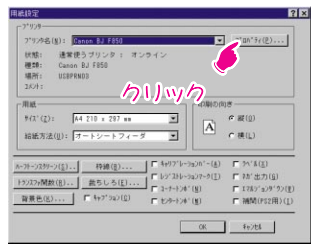
## 3 プリンタドライバを設定しよう

デジタルカメラで撮影した写真データがきれいに印刷できるように、プリンタドライバのオートパレットから[デジカメ]を選びましょう。




### 1. アプリケーションソフトの画面で、[ファイル]メニューの中から[プリント]などをクリックする

●印刷の画面が表示されます。




### 2. [プロパティ]をクリックする

●プリンタドライバの画面が表示されます。



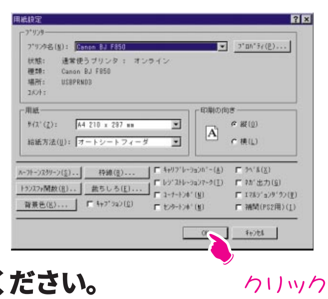

### 3. オートパレットの[デジカメ]を選び、[用紙の種類]でセットした用紙を選ぶ

### 4. [OK]をクリックする

●これで、プリンタドライバがデジタルカメラ用に設定されました。

## 4 印刷しよう

印刷の準備ができました。デジタルカメラの写真データを印刷してみましょう。




### 1. プリンタのランプが緑色に点灯していることを確認し、[OK]をクリックする

●写真データの印刷が始まります。

**印刷がうまくできない場合は、もう一度、最初から操作してみてください。**

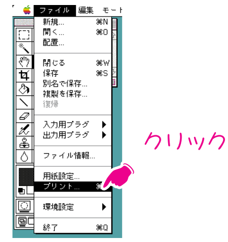
**Macintoshをお使いの場合**

## 3 プリンタドライバを設定しよう

**デジタルカメラで撮影した写真データがきれいに印刷できるように、プリンタドライバの印刷設定から[写真]を選びましょう。**

### 1. [ファイル]メニューの中から[プリント]をクリックする

● 印刷の画面が表示されます。




### 2. 印刷設定の[写真]をクリックする

● 現在の設定に、写真の設定内容が表示されます。




### 3. [用紙の種類]でセットした用紙を選ぶ

● これで、プリンタドライバが写真用に設定されました。




## 4 印刷しよう

**印刷の準備ができました。デジタルカメラの写真データを印刷してみましょう。**

### 1. プリンタのランプが緑色に点灯していることを確認し、[プリント]をクリックする

● 写真データの印刷が始まります。




**印刷がうまくできない場合は、もう一度、最初から操作してみてください。**

# 2章 プリンタドライバをのぞいてみよう

**印刷条件を設定するときに開くプリンタドライバ。BJ F850のプリンタドライバにはどんな機能があるのでしょう。この章では、プリンタドライバの設定画面の開きかた、使いかた、基本的な機能をご紹介しています。説明に沿って操作しながら、プリンタドライバの役割と使いかたを覚えましょう。**

### プリンタドライバって何？

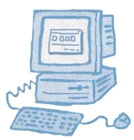
コンピュータで作成した文書や絵などのデータは、そのままでは印刷できません。“アプリケーションソフトとプリンタとの橋渡しをするソフトウェア”が必要です。これがプリンタドライバです。
プリンタドライバはアプリケーションソフトで作成したデータを、プリンタにとって最適なデータに変換して送り出す働きをします。プリンタドライバの設定で、印刷するときの画質や、印刷時間が決まります。

参考
- お使いのコンピュータ環境ごとに(Windows 98/95にはWindows用、MacintoshにはMacintosh用の)プリンタドライバがあります。

## 操作の流れ

ここでは、実際にプリンタドライバを操作しながら、機能や使いかたを覚えていただけるよう、次のような流れでプリンタドライバを説明しています。コンピュータの操作をしながら順を追ってお読みください。

1. プリンタドライバの設定画面を開こう
2. プリンタドライバの機能を見てみよう
3. オートパレットを使ってみよう
   Macintoshの場合は「印刷設定を使ってみよう」
4. 用紙の種類を変えてみよう
5. 用紙のサイズを変えてみよう



さあ、プリンタドライバの操作をはじめましょう。

Windows 98/95をお使いの場合 → P.31
Macintoshをお使いの場合 → P.35

**Windows 98/95をお使いの場合**

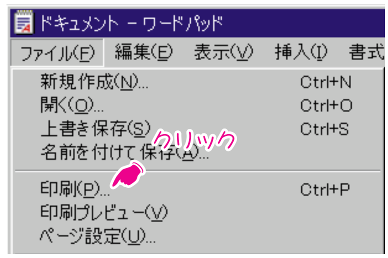
## 1 プリンタドライバの設定画面を開こう

**Windows付属のワードパッドを使って、プリンタドライバの設定画面を開いてみましょう。
アプリケーションソフトで作成した文書やイラストを印刷するときは、[ファイル]メニューで[印刷]を選びます。プリンタドライバは、この操作で表示された印刷画面から開きます。**

### 1. [スタート]ボタン、[プログラム]、[アクセサリ]、[ワードパッド]の順にクリックし、ワードパッドを起動する

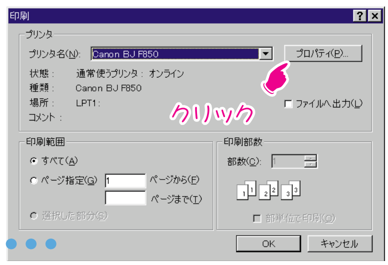
### 2. [ファイル]メニューの[印刷]をクリックする

- 印刷をするためのメニュー名や印刷の画面は、アプリケーションソフトによって異なります。詳しくは、アプリケーションソフトの操作説明書をご覧ください。




### 3. [プロパティ]をクリックする

- プリンタドライバの設定画面が表示されます。
このとき、プリンタ名に[Canon BJ F850]以外のプリンタ名が表示されていたら、▼をクリックして、[Canon BJ F850]を選びましょう。




プリンタドライバの設定画面




### プリンタドライバの設定画面を開くもうひとつの方法

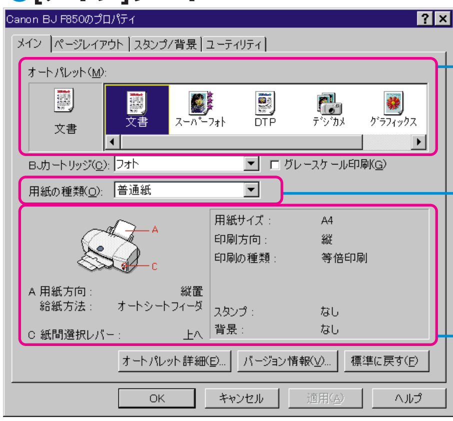
**プリンタアイコンから直接プリンタドライバの設定画面を開く方法（単独で開く方法）もあります。プリンタのメンテナンスをするときなどは、この方法が便利です。
この場合、ここで表示された4つのシートに加え、さらに[全般]シート、[詳細]シート、[色の管理]シート(Windows 95の場合は、[情報]シート、[詳細]シート)が表示されます。これは、BJ F850のプリンタドライバの機能ではなく、Windows 98/95側から追加されるシートです。
詳しくは、付属のプリンタドライバ／リファレンスガイドCD-ROMに入っているBJ F850 リファレンスガイドをご覧ください。**

## 2 プリンタドライバの機能を見てみよう

**プリンタドライバでは、用紙サイズ、用紙の種類、拡大/縮小、印刷品質、色の調整など、印刷に関するさまざまな項目を設定できます。BJ F850のプリンタドライバでは、これらの設定項目がシートの形に分けられて表示されます。ここでは、[メイン]、[ページレイアウト]、[ユーティリティ]のシートについて、どんな機能があるのかを見てみましょう。**

参考 ● ここでは、各シートの主な機能だけを説明しています。もっと詳しくプリンタドライバを知りたいときは、付属のプリンタドライバ／リファレンスガイドCD-ROMに入っているBJ F850リファレンスガイドをご覧ください。

### ●[メイン]シート

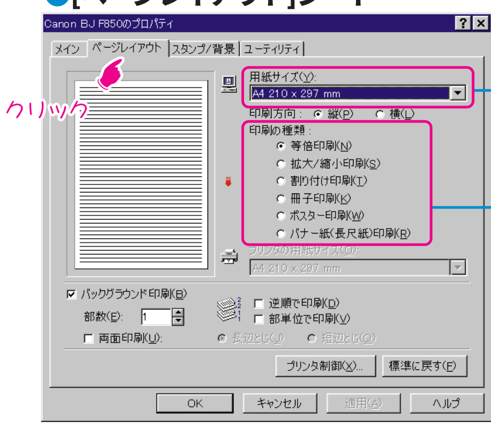



**オートパレット**
印刷条件をひとまとめにしたパレットです。印刷目的に合ったアイコンをクリックするだけで、いろいろな印刷条件を自動的に設定できます。

**用紙の種類**
用紙の種類を設定するときにクリックします。

現在の設定状態が表示されます。

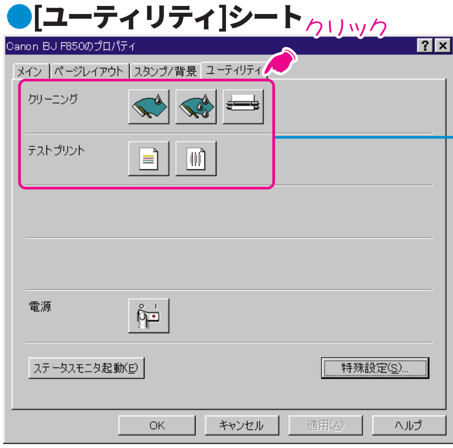
### ●[ページレイアウト]シート




**用紙サイズ**
用紙サイズを設定するときにクリックします。

**印刷の種類**
拡大／縮小印刷、割り付け印刷など、原稿レイアウトや大きさを変更して印刷をするときにクリックします。

### ●[ユーティリティ]シート



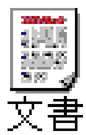

プリントヘッドのクリーニング、テストプリントなど、プリンタのメンテナンスをするためのシートです。かすれて印刷されるときなどに開いて、プリントヘッドのクリーニングなどを行います。

## 3 オートパレットを使ってみよう

**オートパレットは、印刷目的ごとに印刷条件をひとまとめにしたパレットです。**
**印刷目的に合ったアイコンをクリックするだけで、用紙の種類、印刷品質や色の調整など、細かい印刷条件をひとまとめに設定することができます。**




**[メイン]シート下部の表示が、オートパレットの内容に合わせて変化します。**
**それでは、オートパレットのアイコンを詳しく見てみましょう。**
**オートパレットのアイコンを左側から順にクリックしながら下の説明をお読みください。**




**ワープロソフトなどを使って作成した、文字が中心の原稿を印刷するときに選びます。**



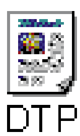

**デジタルカメラで撮った写真データを印刷するときに選びます。撮影状況によって自然な色に印刷できない（色かぶり、露出アンダー、露出オーバーなど）画像を、フォトデータ補正機能によって自動調整して印刷できます。**



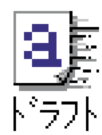

**写真を印刷するときや、グラデーションをたくさん使ったグラフィックスを印刷するときに選びます。粒状感のない、自然な画像を印刷することができます。**




**グラフや色の境界がはっきりしたグラフィックスを印刷するときに選びます。**




**DTPソフトなどを使って作成した、文字、写真、グラフィックスが入り混じった原稿を印刷するときに選びます。写真やグラフィックスの部分が自動的に判別され、それぞれに最適な印刷方法で印刷できます。**



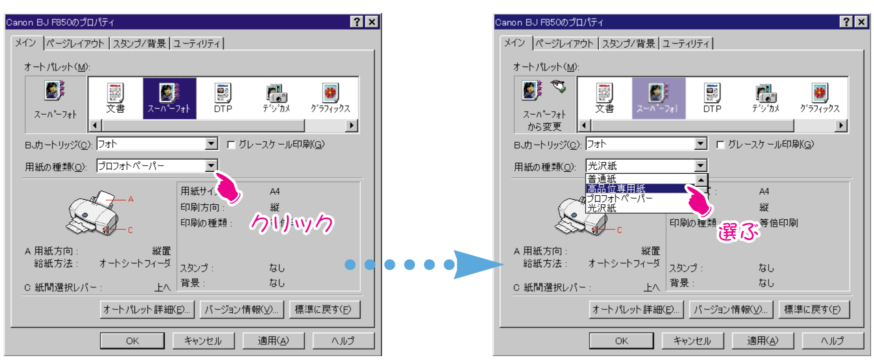

**試しに印刷するときに選びます。速度を最優先して印刷されます。**

参考
- オートパレットを設定すると、印刷目的に合わせてメインシートの[用紙の種類]も自動的に設定されます。表示されている用紙と異なる用紙を使う場合は、用紙に合わせて[用紙の種類]を変更してください。

## 4 用紙の種類を変えてみよう

**前ページで説明したオートパレットでは、印刷目的に合ったアイコンをクリックするだけで、用紙の種類や細かい印刷条件を自動的に設定することができました。しかし、いつもオートパレットの設定どおりに印刷する訳ではありません。例えば、「スーパーフォト」を選ぶと[用紙の種類]にはプロフェッショナルフォトペーパーが表示されますが、普通紙に変更して印刷することもできます。**
**ここでは、用紙の種類を、実際に印刷する用紙に合わせて変更する手順を覚えましょう。**

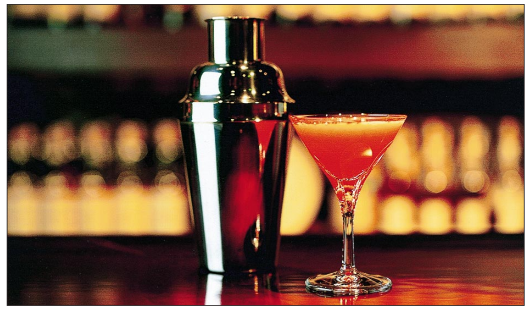
### 1. [メイン]シートの[用紙の種類]の▼をクリックして、印刷する用紙を選ぶ



普通紙への印刷例



プロフェッショナルフォトペーパーへの印刷例



## 5 用紙サイズを変えてみよう

最後に、印刷する用紙サイズを変更する手順を覚えましょう。
何も操作しなければ[用紙サイズ]には、通常はアプリケーションソフト側で設定した用紙サイズが適用されます。
別のサイズの用紙に印刷したいときや、用紙サイズを指定できないアプリケーションソフトの場合には、ここで用紙サイズを変更できます。

### 1. [ページレイアウト]タブをクリックする




### 2. [用紙サイズ]の▼をクリックして、印刷する用紙サイズを選ぶ




[OK]をクリックして、プリンタドライバの設定画面を閉じてください。

**プリンタドライバの基本的な機能や使いかたについての説明はこれで終了です。プリンタドライバのさまざまな機能を使って、より便利な印刷をお試しください。**

**Macintoshをお使いの場合**

## 1 プリンタドライバの設定画面を開こう

**Macintosh付属のSimpleTextを使って、プリンタドライバの設定画面を開いてみましょう。**
**アプリケーションソフトで作成した文書やイラストを印刷するときは[ファイル]メニューで[プリント]や[用紙設定]を選びます。この操作で開かれた画面がプリンタドライバの設定画面です。**
**(ここでは、プリンタドライバの画面を、[プリント]ダイアログのように[××]ダイアログと呼びます。)**

参考 ● 印刷をするためのメニュー名や印刷の画面は、アプリケーションソフトによって異なります。詳しくは、アプリケーションソフトの操作説明書をご覧ください。

### 1. セレクタで[BJ F850]を選ぶ

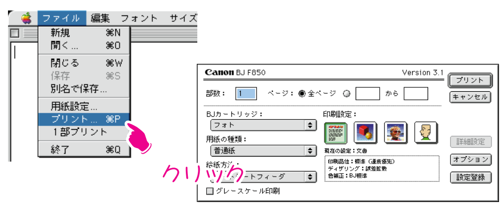



### 2. SimpleTextを起動する

### 3. ●[プリント]ダイアログを開くには

**[ファイル]メニューの[プリント]をクリックする**

● [プリント]ダイアログが表示されます。




### ●[用紙設定]ダイアログを開くには

**[ファイル]メニューの[用紙設定]をクリックする**

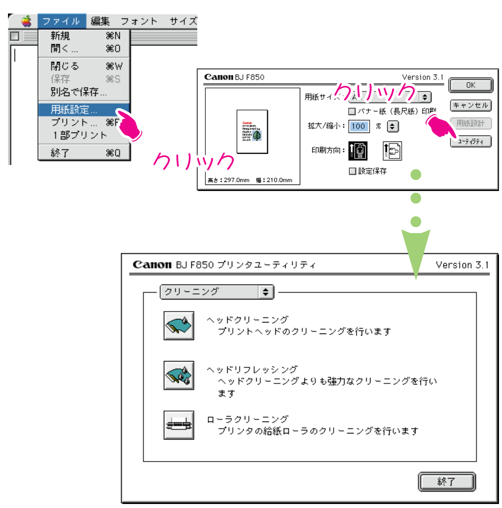
● [用紙設定]ダイアログが表示されます。




### ●[ユーティリティ]ダイアログを開くには

**[ファイル]メニューの[用紙設定]をクリックし、[ユーティリティ]をクリックする**

● [ユーティリティ]ダイアログが表示されます。



## 2 プリンタドライバの機能を見てみよう

**プリンタドライバでは、用紙サイズ、用紙の種類、拡大/縮小、印刷品質、色の調整など、印刷に関するさまざまな項目を設定できます。BJ F850のプリンタドライバでは、これらの設定項目が大きく3つの画面に分けて表示されます。 [プリント]、[用紙設定]、[ユーティリティ]それぞれのダイアログについて、どんな機能があるのかを見てみましょう。**

参考 ● ここでは、各シートの主な機能だけを説明しています。もっと詳しくプリンタドライバを知りたいときは、付属のプリンタドライバ／リファレンスガイドCD-ROMに入っているBJ F850 リファレンスガイドをご覧ください。

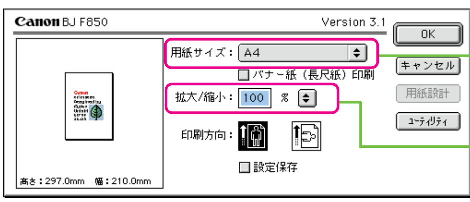
### ●[プリント]ダイアログ




**印刷設定**
印刷条件をひとまとめにしたパレットです。印刷目的に合ったアイコンをクリックするだけで、いろいろな印刷条件を自動的に設定できます。

**用紙の種類**
用紙の種類を設定するときにクリックします。

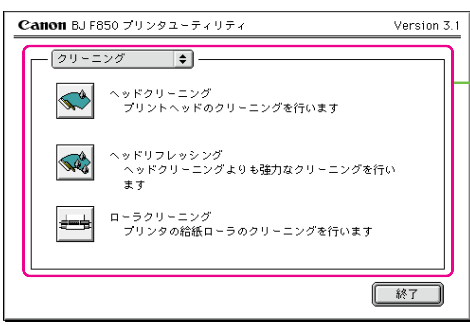
### ●[用紙設定] ダイアログ




**用紙サイズ**
用紙サイズを設定するときにクリックします。

**拡大／縮小**
拡大／縮小して印刷するときにクリックします。

### ●[ユーティリティ] ダイアログ



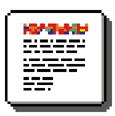

プリントヘッドのクリーニング、テストプリントなど、プリンタのメンテナンスをするための画面です。かすれて印刷されるときなどに開いて、プリントヘッドのクリーニングなどを行います。

## 3 印刷設定を使ってみよう

**印刷設定は、印刷目的ごとに印刷条件をひとまとめにしたパレットです。
印刷目的に合ったアイコンをクリックするだけで、印刷品位、ディザリング、色補正をひとまとめにして設定することができます。**



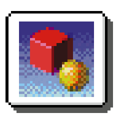

**それでは、印刷設定のアイコンを詳しく見てみましょう。
印刷設定のアイコンを左側から順にクリックしながら、下の説明をお読みください。
印刷設定のすぐ下の表示が、印刷設定の内容に合わせて変化します。**



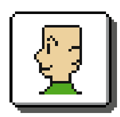
**ワープロソフトなどを使って作成した、文字が中心の原稿を印刷するときに選びます。
印刷品位は標準(速度優先)、ディザリングは誤差拡散、色補正はBJ標準で印刷されます。**



**写真を印刷するときや、グラデーションをたくさん使ったグラフィックスを印刷するときに選びます。粒状感のない、自然な画像を印刷することができます。
印刷品位は高品位、ディザリングは誤差拡散、色補正はBJ標準で印刷されます。**



**グラフや色の境界がはっきりしたグラフィックスを印刷するときに選びます。
印刷品位は高品位、ディザリングは誤差拡散、色補正はBJ標準で印刷されます。**



**このアイコンを選んで[詳細設定]をクリックすると、お好みの印刷条件を設定することができます。**

参考 ● 印刷する用紙に合わせて、[用紙の種類]で用紙を選択してください。

## 4 用紙の種類を変えてみよう

**ここでは、用紙の種類を変更する手順を覚えましょう。手順3で、どの印刷設定アイコンを選んでも、最初は[用紙の種類]は常に[普通紙]が設定されています。実際に印刷する用紙合わせて、用紙の種類を変更しましょう。**

### 1. [用紙の種類]の をクリックして、印刷する用紙を選ぶ




### 2. 実際に用紙の種類を変えて印刷するときは、[プリント]をクリックしてください。

**普通紙への印刷例**



**高品位専用紙（HR-101S）への印刷例**

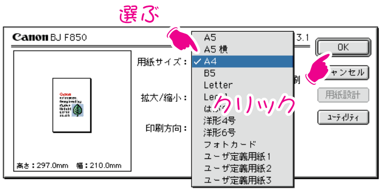


## 5 用紙サイズを変えてみよう

**最後に、印刷する用紙サイズを変更する手順を覚えましょう。**
**何も操作しなければ[用紙サイズ]には、通常はアプリケーションソフト側で設定した用紙サイズが適用されます。別のサイズの用紙に印刷したいときや、用紙サイズを指定できないアプリケーションソフトの場合には、ここで用紙サイズを変更できます。**

### 1. [ファイル]メニューで[用紙設定]をクリックし、[用紙設定]ダイアログを表示する

### 2. [用紙サイズ]の をクリックして、印刷する用紙サイズを選ぶ




[OK]をクリックして、[用紙設定]ダイアログを閉じてください。

**プリンタドライバの基本的な機能や使いかたについての説明はこれで終了です。プリンタドライバのさまざまな機能を使って、より便利な印刷をお試しください。**

# 3章 用紙を変えて印刷する

BJ F850では、さまざまな用紙に印刷をすることができます。
この章では、BJ F850で印刷することのできる専用紙、はがき、封筒などのセット方法、取り扱いかたをご紹介しています。

## 印刷できる用紙の種類

**BJ F850で印刷できる用紙の種類や、取り扱い上の注意点などについて、詳しく見てみましょう。**

### 用紙の種類は？

BJ F850で印刷できる用紙は次のとおりです。一般的な用紙も使用することができますが、きれいに印刷し、紙づまりなどのトラブルを防ぐためには、キヤノン製の専用紙をお使いになることをお勧めします。

**参考**

- キヤノン製の専用紙をお使いになる場合、用紙の取り扱いかたについては、用紙のパッケージに詳しく記載されています。必ずご覧になってから用紙をお使いください。

#### 一般的な印刷で使うには

| | |
|---|---|
| **普通紙** | 一般的な複写機に使われるコピー用紙(坪量64～90g/m²)や、キヤノン製のカラーバブルジェット専用の普通紙(LC - 301)に印刷できます。 |
| **はがき** | 官製はがきに印刷できます。ただし、往復はがきは、折り目があるため使えません。写真やイラストを印刷するときは、キヤノン製フォト光沢ハガキ(KH - 201N)をお勧めします。 |
| **封筒** | 市販の定形封筒の洋形4号、洋形6号に印刷できます。 |

## 高画質で印刷するには（キヤノン製 専用紙）

| | |
|---|---|
| **プロフェショナルフォトペーパー (PR - 101)** | 光沢の出るコーティングを施した厚みのある用紙で、カラーの発色性に特に優れています。光沢のある印刷ができますので、高画質な写真の印刷に最適です。BJ F850では、この用紙に印刷したときが最も高い画質で印刷することができます。 |
| **フォト光沢フィルム (HG - 201)** | フォト光沢紙よりさらにツヤのあるフィルム材質のシートです。光沢のある写真のような印刷結果が得られます。金属やガラスなどのように、素材自体が光沢をもったものを印刷するときにお勧めします。 |
| **フォト光沢紙 (GP - 301)** | 耐久性に優れ、印刷面に光沢がある厚手の用紙です。本格的な写真に近い仕上がりを再現できます。 |
| **高品位専用紙 (HR - 101S)** | 普通紙に比べてカラーの発色性に優れています。カラーの図やグラフなどをたくさん使ったビジネス文書などに向いています。もちろん、写真の印刷にも手軽に使用できます。 |
| **フォト光沢カード (FM - 101)** | フォト光沢紙（GP - 301）と同じ材質のカード専用紙で、周囲にミシン目が入っています。ミシン目より少し大きめに内容を印刷してからミシン目をカットすると、カードの全面に写真やイラストを印刷することができます。 |
| **フォト光沢ハガキ (KH - 201N)** | 表面に光沢があり、裏面には光沢のない、はがきサイズの専用紙です。写真やイラストなどをたくさん使った印刷は、官製はがきより美しい仕上がりになります。 |

## 特別な目的で印刷するには（キヤノン製 専用紙）

参考 ● 次の用紙のセット方法については、付属のプリンタドライバ/リファレンスガイドCD-ROMに入っているプリンタリファレンスガイドで説明しています。

| | |
|---|---|
| **OHPフィルム (CF - 102)** | オーバーヘッドプロジェクタ(OHP)で使うための専用フィルムです。他機種用のOHPフィルムや、複写機用のOHPフィルムは紙づまりなどの原因となりますので使わないでください。 |
| **バナー紙 (BP - 101)** | A4サイズの用紙が何枚もつながった長い用紙です。ポスターや垂れ幕などを印刷できます。 |
| **BJクロス (FS - 101)** | 綿100%の布製のシートです。ナプキンやハンカチなど、お好きな作品を作ることができます。 |
| **Tシャツ転写紙 (TR - 201)** | Tシャツにアイロンで転写するための用紙です。お好みの写真やイラストを印刷して転写すると、オリジナルTシャツを作ることができます。印刷するときに[用紙の種類]で[Tシャツ転写紙]を選んでおくと、左右反転して印刷できます。 |

## 印刷できる用紙の厚さは？

### ●オートシートフィーダでは

64～90g/m²の厚さの用紙をセットできます。
90g/m²より厚みのある用紙は手差しにセットしましょう。

禁止

- 0.6mmを超える厚さの用紙は、紙づまりなどの原因となりますので使用しないでください。

### ●手差しでは

64～500g/m²（用紙の厚さが0.6mm以下）の用紙をセットできます。

## 使ってはいけない用紙は？

次のような用紙は使わないでください。きれいに印刷できないだけでなく、紙づまりや故障の原因になります。

- 折れている用紙
- カールしている用紙
- しわが付いている用紙
- 濡れている用紙
- 薄すぎる用紙(坪量　64g/m²未満の用紙)
- 厚すぎる用紙(0.6mmを超える用紙)
- 往復はがき
- 裏面が写真のはがき
- 写真やステッカーを貼ったはがき
- ふたの部分が二重になっている封筒
- ふたの部分がシールになっている封筒
- 穴の開いている用紙(例：ルーズリーフ)

## オートシートフィーダへの積載可能枚数と紙間選択レバーの位置

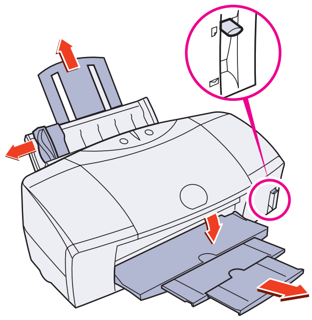
| 用紙名 | オートシートフィーダへの積載可能枚数 | 紙間選択レバー位置 |
|---|---|---|
| 普通紙 | 100枚（64g/m²のとき） | 上 |
| プロフェッショナルフォトペーパー(PR - 101) | 1枚 | 上 |
| フォト光沢フィルム(HG - 201) | 1枚 | 上 |
| フォト光沢紙(GP - 301) | 10枚 | 上 |
| 高品位専用紙(HR - 101S) | 80枚 | 上 |
| フォト光沢カード(FM - 101) | 1枚 | 上 |
| 官製はがき | 40枚 | 上 |
| フォト光沢ハガキ(KH - 201N) | 40枚 | 上 |
| 封筒（洋形4号、洋形6号） | 10枚 | 下 |
| OHPフィルム(CF - 102) | 10枚 | 上 |
| バナー紙(BP - 101) | 最大6枚分の長さのものを1枚 | 下 |
| BJクロス(FS - 101) | 1枚 | 下 |
| Tシャツ転写紙(TR - 201) | 1枚 | 上 |

# 用紙の扱いとプリンタへのセット

**ここでは、日常使用する用紙のセット手順を、用紙の種類ごとに説明します。**

**参考** ● OHPフィルム、バナー紙、BJクロス、Tシャツ転写紙のセット方法は、付属のプリンタドライバ/リファレンスガイドCD-ROMに入っているBJ F850 リファレンスガイドをご覧ください。

## プロフェッショナルフォトペーパー(PR-101)では



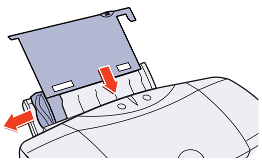
**1. 紙間選択レバーが□(上)になっていることを確認します。**

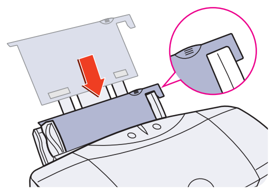
**2. 用紙トレイと排紙トレイを引き出します。**

**3. 用紙ガイドを広げます。**

**4. 付属のクリーニングプレートをプリンタにセットします。**

- クリーニング部のある面を手前に、クリーニング部の位置が下にくるようにして、クリーニングプレートをオートシートフィーダの右側の端に合わせます。
- クリーニングプレートはプロフェッショナルフォトペーパーをセットするときや、給紙ローラーをクリーニングするときに使います。

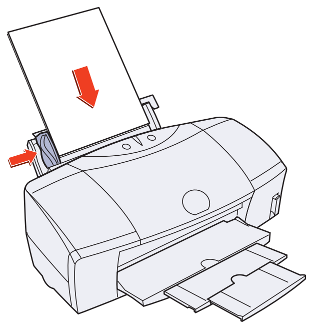




**5. より光沢のある面を上にして、クリーニングプレートの上にプロフェッショナルフォトペーパーをセットします。**

**禁止** ●用紙はできるだけ端を持って、印刷面(より光沢のある面)にふれないようにしてください。印刷面が傷ついたり汚れたりすると、印刷の品質が低下することがあります。

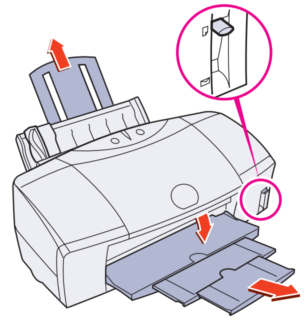
**参考** ●プロフェッショナルフォトペーパーは1枚ずつセットしてください。



**6. 用紙ガイドをプロフェッショナルフォトペーパーの左側に軽く当てます。**

## 普通紙／高品位専用紙(HR - 101S)では

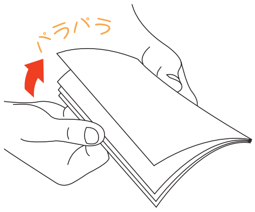
**1.** **紙間選択レバーが□(上)になっていることを確認します。**



**2.** **用紙サポートを引き出し、排紙トレイを引き出します。**

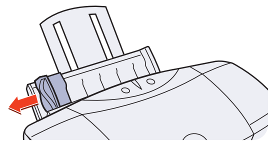
**3.** **用紙をさばいてから、端をきれいに揃えます。**

禁止
- 用紙をさばかなかったり、端を揃えずにセットすると、紙づまりの原因となることがあります。
- 用紙はできるだけ端を持って、印刷面にふれないようにしてください。印刷面が傷ついたり汚れたりすると、印刷の品質が低下することがあります。



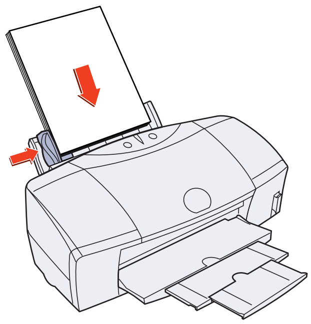

**高品位専用紙では**
- 印刷面(より白い面)にふれないようにしてください。印刷の品質が低下することがあります。高品位専用紙を持つときは、用紙の端を持ってください。

**4.** **用紙ガイドを広げます。**



**5.** **印刷する面を上にしてオートシートフィーダの右端に合わせて用紙をセットします。高品位専用紙の場合は、より白い面を上にしてください。**

参考
- 一度にセットできる枚数は、積載マークを超えない枚数(64g/m²の普通紙で100枚、高品位専用紙で80枚)までです。
- 排紙トレイに積載できる枚数は、50枚までです。
- 高品位専用紙をセットしたまま長時間放置しないでください。用紙が反って重送することがあります。
- 用紙の幅が216mmを超える普通紙に印刷する場合は、プリンタドライバの[用紙の種類]で[封筒]を選んでください。



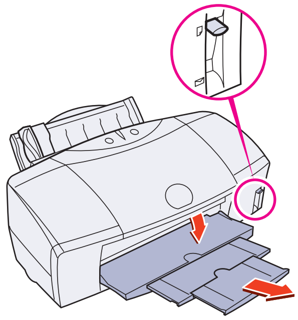
**6.** **用紙ガイドを用紙の左側に軽く当てます。**

## はがき／フォト光沢ハガキ(KH - 201N)では

参考 ● フォト光沢ハガキに印刷する場合、プリンタドライバの[用紙の種類]で[光沢はがき]を選んでください。

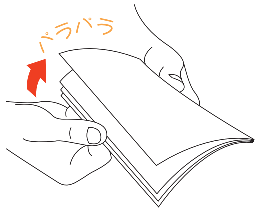
### 1. 紙間選択レバーが□(上)になっていることを確認します。

### 2. 排紙トレイを引き出します。

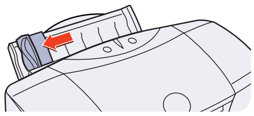


### 3. はがきをさばいてから、端をきれいに揃えます。

禁止
- はがきがカールしているときは、反りと逆にはがきを曲げてカールを直してください。
- はがきはできるだけ端を持ち、印刷面にふれないようにしてください。印刷面が傷ついたり汚れたりすると、印刷の品質が低下することがあります。
- 写真やステッカーを貼ったはがきには印刷できません。



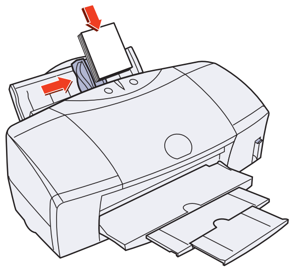

### 4. 用紙ガイドを広げます。



### 5. 印刷する面を上にしてオートシートフィーダの右側に合わせてはがきをセットします。

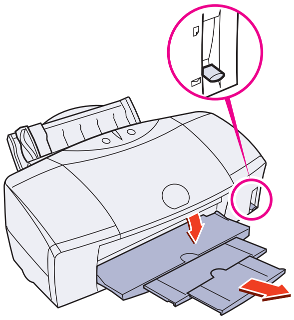
参考
- 一度にセットできる枚数は、官製はがき、フォト光沢ハガキともに40枚までです。
- 排紙トレイに積載できるはがきの枚数は40枚までです。ただし、写真などのようにインクを多く使う画像を印刷する場合は、インクが乾かずにはがきを汚すことがありますので、排紙されるたびに取り除いてください。

### 6. 用紙ガイドをはがきの左側に軽く当てます。



## 封筒では

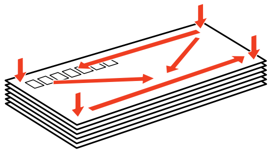
1. **紙間選択レバーが✉(下)になっていることを確認します。**



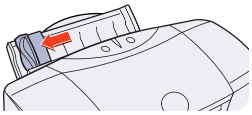
2. **排紙トレイを引き出します。**

3. **封筒の四隅を押してから、封筒の周りを押して封筒の反りや曲がりを取り、中の空気を抜き、端を揃えます。**

禁止 ● 反ったままの封筒をセットしたり、端を揃えずにセットすると紙づまりの原因となります。

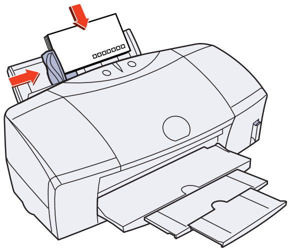


4. **用紙ガイドを広げます。**



5. **宛名面を上にして、オートシートフィーダの右側に合わせて封筒をセットします。**

参考 ● 一度にセットできる枚数は10枚までです。
● 排紙トレイに積載できる封筒の枚数は10枚までです。

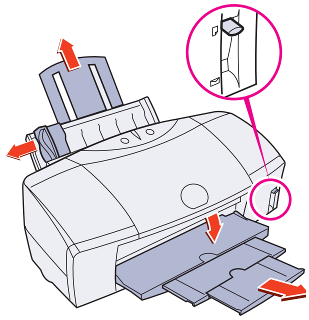


6. **用紙ガイドを封筒の左側に軽く当てます。**

## フォト光沢フィルム(HG - 201)では

**1. 紙間選択レバーが(上)になっていることを確認します。**

**2. 用紙サポートを引き出し、排紙トレイを引き出します。**

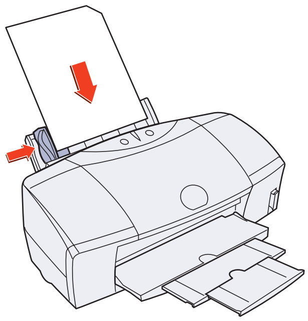


**3. 用紙ガイドを広げます。**

**4. 印刷する面を上にしてオートシートフィーダの右端に合わせてフォト光沢フィルムを1枚セットし、用紙ガイドをフォト光沢フィルムの左端に軽く当てます。**

**禁止**
- フォト光沢フィルムはできるだけ端を持って、印刷面にふれないようにしてください。印刷面が傷ついたり汚れたりすると、印刷の品質が低下することがあります。フォト光沢フィルムを持つときは、用紙の端を持ってください。

**参考**
- フォト光沢フィルムは1枚ずつセットしてください。
- 印刷面の見かた
  フォト光沢フィルムのカットされた角が右上になるようにフィルムをセットすると、印刷面が上になります。



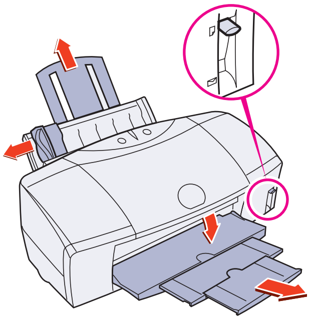
**5. 排紙トレイにフォト光沢フィルムが排出されたら取り除きます。**

## フォト光沢紙(GP-301)では

1. **紙間選択レバーが□(上)になっていることを確認します。**

2. **用紙トレイと排紙トレイを引き出します。**

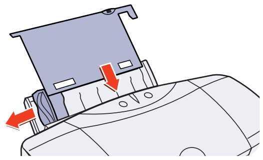
3. **用紙ガイドを広げます。**

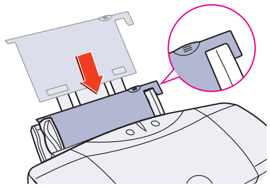


4. **付属のクリーニングプレートをプリンタにセットします。**

● クリーニング部のある面を手前に、クリーニング部の位置が下にくるようにして、クリーニングプレートをオートシートフィーダの右側の端に合わせます。

● クリーニングプレートはフォト光沢紙をセットするときや、給紙ローラーをクリーニングするときに使います。

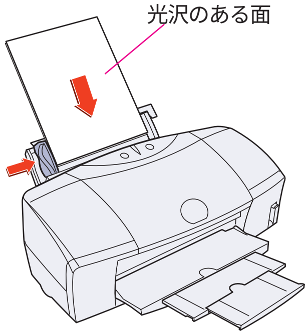




5. **より光沢のある面を上にして、クリーニングプレートの上にフォト光沢紙をセットします。**

禁止 ●用紙はできるだけ端を持って、印刷面(より光沢のある面)にふれないようにしてください。印刷面が傷ついたり汚れたりすると、印刷の品質が低下することがあります。

参考 ●一度にセットできる枚数は10枚までです。



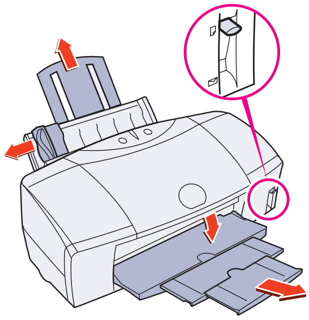

6. **用紙ガイドをフォト光沢紙の左側に軽く当てます。**

## フォト光沢カード(FM - 101)では

**1.** **紙間選択レバーが□(上)になっていることを確認します。**

**2.** **用紙サポートを引き出し、排紙トレイを引き出します。**

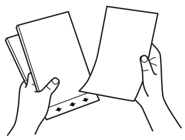
**3.** **用紙ガイドを広げます。**

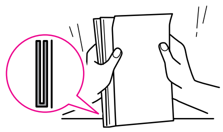


**4.** **パッケージに入っている給紙補助シートAの上に、光沢のある面を上にしてフォト光沢カードを載せ、端を揃えます。**

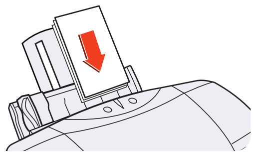
- 給紙補助シートAは、矢印が下向にくるようにしてください。

禁止 ●反ったままの用紙をセットしたり、端を揃えずにセットすると紙づまりの原因となります。





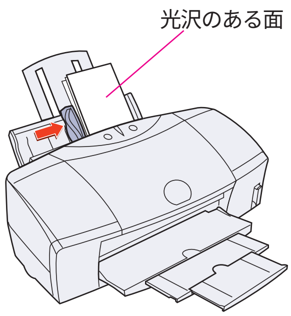
**5.** **給紙補助シートAと共にオートシートフィーダの右の端に合わせてセットします。**



**6.** **用紙ガイドをフォト光沢カードの左側に軽く当てます。**

禁止 ●用紙をさばかなかったり、端を揃えずにセットすると、紙づまりの原因となることがあります。
●用紙はできるだけ端を持って、印刷面にふれないようにしてください。印刷面が傷ついたり汚れたりすると、印刷の品質が低下することがあります。

参考 ●フォト光沢カードは1枚ずつセットしてください。
●プリンタドライバの[用紙の種類]では、[フォトカード]を選んでください。



# BJで印刷して作る

**BJ F850には、用紙やはがきだけではなく、さまざまな印刷向けのメディアが用意されています。いろいろなオリジナルグッズを作って楽しむことができます。**

参考 ● 詳しい操作については、付属のプリンタドライバ／リファレンスガイドCD-ROMに入っている「BJ F850 リファレンスガイド」や用紙のパッケージをご覧ください。

**例えば、こんなことも…**

## OHPフィルムでカラフルにプレゼンテーション

**カラフルで説得力のあるOHPシートを作ってみよう！**

OHPフィルム(CF-102)を使えば、プレゼンテーション文書が、あっという間にOHPシートに。



## Tシャツにお好みの絵を転写する

**オリジナルTシャツがお手元で簡単に！**

Tシャツ転写紙(TR-201)にお好きな絵や文字を印刷。アイロンを使ってTシャツに転写すれば、あなただけのオリジナルTシャツを作ることができます。




## BJクロスを作る

**アイディア次第で！**

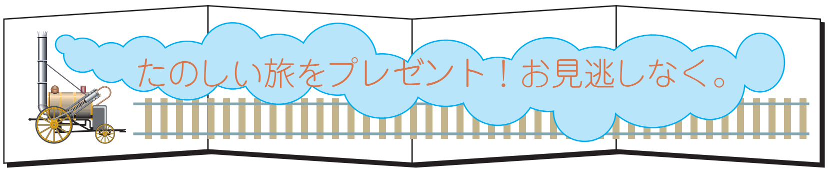
BJクロス(FS-101)は、印刷用の木綿の布です。BJクロスにお好きな図柄を印刷し、あとはお好きに折ったり、縫ったり。アイディア次第でいろいろなものが作れます。



## 垂れ幕(バナー紙)を作る

**長〜い紙に印刷してみよう！**

バナー紙(BP-101)は、A4サイズの用紙がつながった長い用紙です。あなたのデザインした垂れ幕やロングサイズのポスターで、部屋を賑やかに彩ることができます。



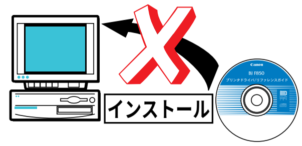
# 4章 こんなときはどうする？

BJ F850を使いこんでいくうちに、わからない操作がでてきたり、ちょっとしたトラブルにぶつかることがあります。
この章では、迷いがちな操作や、起こりやすいトラブルの解決方法を説明しています。
BJ F850を使いながら、「あれっ？」と思ったときには、この章を読んで解決してください。

参考 ● BJ F850リファレンスガイドの「6章 トラブルクリニック」では、さらに詳しく操作の疑問やトラブルの解決方法を説明しています。ここに載っていない疑問やトラブルが発生した場合は、付属のプリンタドライバ／リファレンスガイドCD-ROMに入っているBJ F850 リファレンスガイドをご覧ください。

## こんなときは、こちらをご覧ください

# プリンタドライバやスキャナドライバがインストールできない




**プリンタドライバやスキャナドライバがインストールできないときは、次の項目を確認してみてください。インストールをし直す場合は、次の点にご注意ください。**

**Windows 98/95をお使いの場合**

現在インストールされているプリンタドライバを削除してから、再インストールしてください。

参考
- プリンタドライバの削除については、付属のプリンタドライバ／リファレンスガイドCD-ROMに入っているBJ F850 リファレンスガイドをご覧ください。

**Macintoshをお使いの場合**

現在インストールされているプリンタドライバはそのままにし、簡易インストールを使って再インストールしてください。

## ●手順どおりにインストールしましたか？

**『スタートガイド』をご覧になり、手順にしたがってプリンタドライバをインストールしてください。**

参考
- エラーが発生してインストールが中断された場合は、基本ソフトウェアが不安定な状態のため再インストールできないことがあります。このような場合は、基本ソフトウェアを再起動してからもう一度インストールして下さい。

## ●他のアプリケーションソフトを起動していませんか？

**他のアプリケーションソフトを起動した状態ではプリンタドライバをインストールできません。他のアプリケーションソフトをすべて終了してからインストールしてください。**

## ●プリンタドライバが入っているCD-ROMのドライブを正しく指定しましたか？

**Windows 98/95をお使いの場合**

**CD-ROMをセットすると、通常はセットアップ画面が自動的に起動されます。セットアップ画面が表示されない場合は、[マイコンピュータ]アイコンをダブルクリックし、表示されたウィンドウにあるCD-ROMのアイコンをダブルクリックしてください。以降は『スタートガイド』をご覧になり、手順にしたがってプリンタドライバをインストールしてください。**

- CD-ROMのドライブ名は、お使いになっているコンピュータにより異なります。

**Macintoshをお使いの場合**

**CD-ROMをセットすると、通常はCD-ROMの内容が自動的に表示されます。表示されない場合は、CD-ROMアイコンをダブルクリックしてください。以降は『スタートガイド』をご覧になり、手順にしたがってプリンタドライバをインストールしてください。**

## ●プリンタドライバが入っているCD-ROMに異常はありませんか？

**プリンタドライバが入っているCD-ROMが壊れている可能性があります。次の操作で確認し、CD-ROMが読めない場合は、製品ご相談窓口にお問い合わせください。**

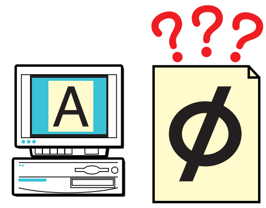
**Windows 98/95をお使いの場合**

**エクスプローラからCD-ROMが読めるかどうか確認してください。**

**Macintoshをお使いの場合**

**Appleシステムプロフィールの[装置とボリューム]を開き、CD-ROMが読めるかどうか確認してください。**

# 意味不明の文字や記号が印刷される




**コンピュータのディスプレイでは正しい文字や記号が表示されている場合は、次のことをチェックしてください。**

### ●前回の印刷を途中で中止しませんでしたか？

**中止をしたときの印刷データがプリンタやコンピュータに残っていることがあります。いったん、プリンタとコンピュータの電源を切り、もう一度電源を入れてから印刷してください。**

参考
- Windowsのシステムに印刷データが残っているかどうかを確認したいときは、[スタート]ボタンをクリックし、[設定]の[プリンタ]をクリックして[Canon BJ F850]のアイコンをダブルクリックしてください。ウィンドウ内に前回の印刷データが残っていたら削除してください。詳しくはWindowsの操作説明書、ヘルプをご覧ください。

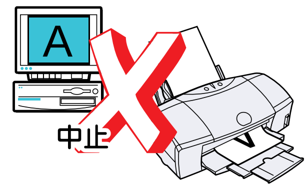
### ●BJ F850用のプリンタドライバを使用していますか？

**Windows 98/95をお使いの場合**

**他の機種向けのプリンタドライバを使用していると、意味のわからない文字や記号が印刷されることがあります。アプリケーションソフトの印刷ダイアログボックスのプリンタ名を確認して、「Canon BJ F850」が選択されていることを確認してください。**

参考
- 操作方法は、アプリケーションソフトの操作説明書をご覧ください。
  Canon BJ F850を日常よく使う場合は、「通常使うプリンタとして設定」しておくと便利です。
- 詳しくは、付属のプリンタドライバ／リファレンスガイドCD-ROMに入っているBJ F850 リファレンスガイドをご覧ください。

# 印刷を中止したい

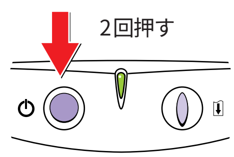



**ここでは、間違えて印刷したからすぐに印刷を中止したい...など、急いで印刷を中止したい場合の操作を説明します。**
**印刷を中止する操作には、BJバックグラウンダやBJプリントモニタを使う操作など、他にもいくつかの方法があります。詳しい印刷中止の操作については、付属のプリンタドライバ/リファンスガイドCD-ROMに入っているBJ F850 リファレンスガイドをご覧ください。**

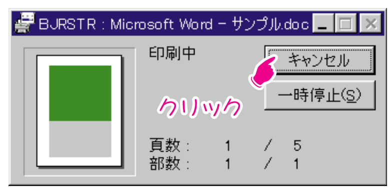
## Windows 98/95をお使いの場合

### 1. 印刷中に電源ボタンを素早く2回押します。

- 印刷が中止され、用紙が排出されます。




### 2. BJバックグラウンダが表示されている場合は、BJバックグラウンダの[キャンセル]をクリックします。



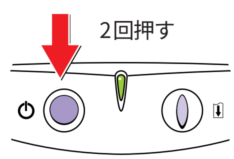

### 3. メッセージを確認して[OK]をクリックします。



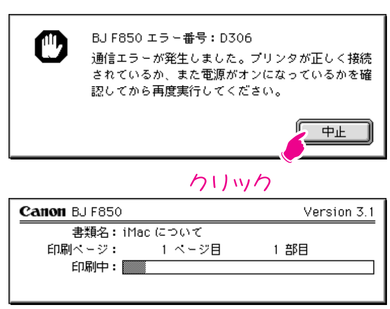

## Macintoshをお使いの場合

### 1. 印刷中に電源ボタンを素早く2回押します。

- 印刷が中止され、用紙が排出されます。



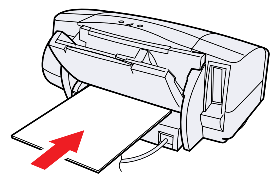

### 2. 右の画面が表示されたら、[中止]をクリックします。




参考 ● 右の画面が表示されているときは、<コマンド>キーを押しながら< . >(ピリオド)を押して印刷を中止することもできます。

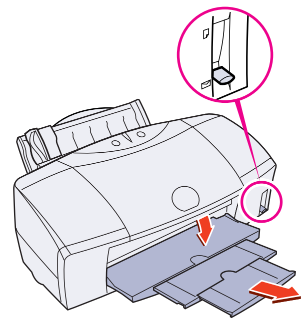
# 厚紙に印刷したい

手差しを使うと、厚みのある用紙に印刷することができます。



## 厚紙のセットのしかた

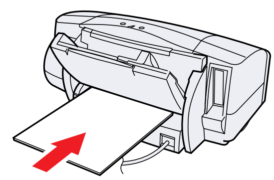
**1.** 紙間選択レバーを✉(下)にセットします。



**2.** 排紙トレイを引き出します。

**3.** 印刷したい面を上にして、手差し給紙口の左側に用紙を沿わせ、プリンタ内部に用紙が突き当たるところまでまっすぐに差し込みます。

- 自動的に用紙が引き込まれます。



**4.** プリンタドライバで[厚紙]を設定します。

**Windows 98/95をお使いの場合**

プリンタドライバの[メイン]シートで、[用紙の種類]で[厚紙]を選びます。確認のメッセージが表示されたら[OK]をクリックします。



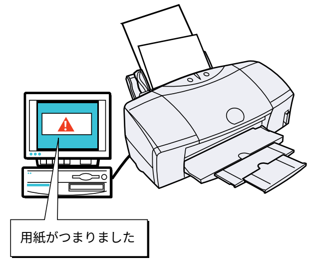

**Macintoshをお使いの場合**

[プリント]ダイアログの[用紙の種類]で[厚紙]を選びます。確認のメッセージが表示されたら[OK]をクリックします。



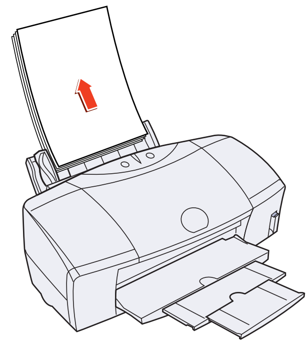
# 用紙がつまった

**用紙がつまったら、次の手順でつまった用紙を取り除きましょう。**



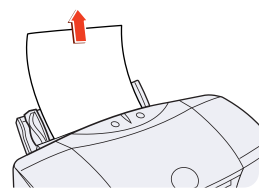

## オートシートフィーダで用紙がつまったとき

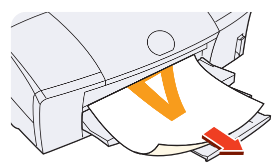
1. **オートシートフィーダにセットされている用紙を取り除きます。**



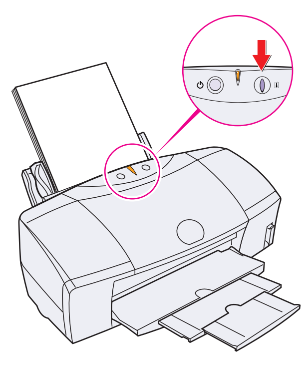
2. **つまった用紙を引き出しやすい方（より多く用紙が出ている方）にゆっくり引っ張って取り除きます。**

参考
- 用紙が破れてプリンタ内部に残ったときは、電源を切ってからフロントカバーを開け、破れた用紙を取り除いてください。
- 用紙が引き抜けない場合は、無理に引き出さないでください。電源ボタンを素早く2回押すと用紙が自動的に排出されます。
- 電源を切った場合、プリンタに送信されていた印刷データが消去されますので、もう一度印刷の指示をしてください。
- A5 サイズの用紙は文字中心の原稿の印刷に適しています。写真やグラフィックスを含む原稿の印刷にはお勧めできません。用紙がカールして排出不良の原因となることがあります。





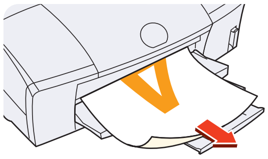
3. **用紙をセットして[リセット]ボタンを押します。**

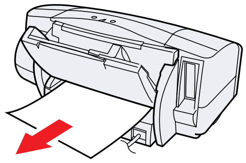


## 手差しで用紙がつまったとき

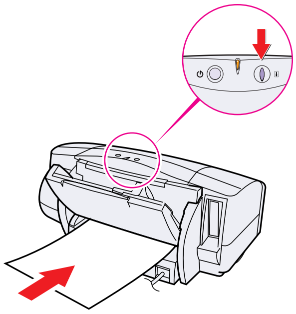
1. **つまった用紙を引き出しやすい方(より多く用紙が出ている方)にゆっくり引っ張って取り除きます。**

参考
- 用紙が破れてプリンタ内部に残ったときは、電源を切ってからフロントカバーを開け、破れた用紙を取り除いてください。
- 用紙が引き抜けない場合は、無理に引き出さないでください。電源ボタンを素早く2回押すと用紙が自動的に排出されます。
- 電源を切った場合、プリンタに送信されていた印刷データが消去されますので、もう一度印刷の指示をしてください。
- A5 サイズの用紙は文字中心の原稿の印刷に適しています。写真やグラフィックスを含む原稿の印刷にはお勧めできません。用紙がカールして排出不良の原因となることがあります。

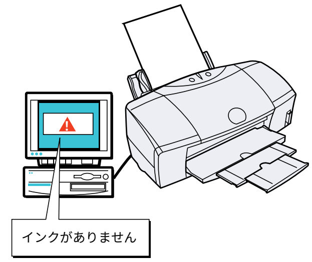




2. **用紙をセットして[リセット]ボタンを押します。**



# インクがなくなりかけていると表示された

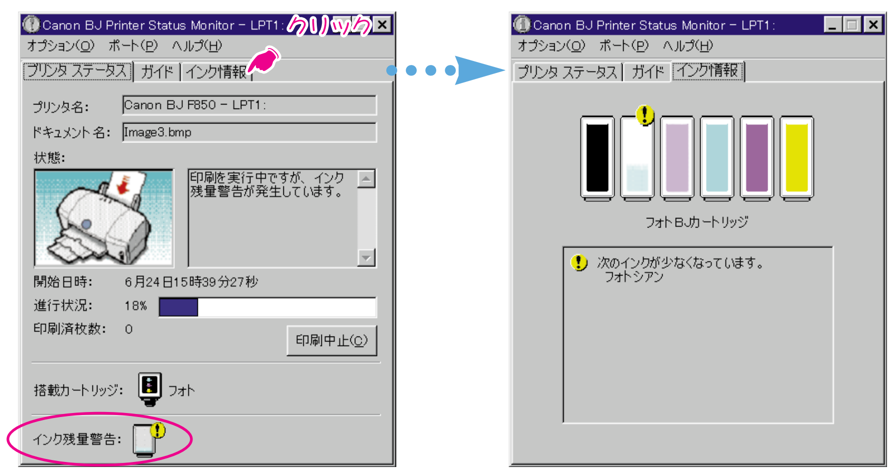



**インク残量が少なくなると、WindowsではBJステータスモニタに、MacintoshではBJプリントモニタにインク残量警告が表示されます。この状態でも印刷を続けることもできますが、そろそろインクタンクの交換時期ですので、新しいインクタンクをご用意ください。**

**参考**
- インクが完全になくなると、ブザーが鳴り、ランプがオレンジ色に点灯して印刷できなくなります。この場合は、インクタンクを交換してください。交換後、フロントカバーを閉じると自動的にプリントヘッドのクリーニングが始まります。ランプが点滅から点灯に変わったらインクタンクの交換は完了です。インクタンクの交換方法については、「インクタンクを交換する」（P.76）をご覧ください。

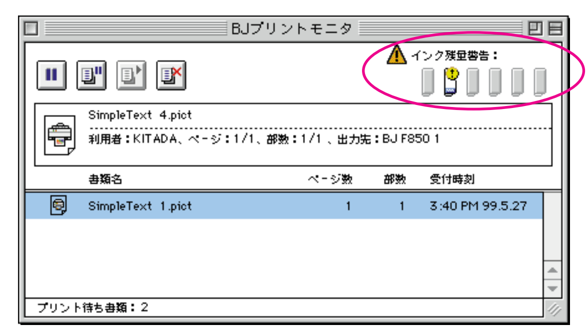
## Windows 98/95をお使いの場合

**BJステータスモニタのメッセージを確認して画面を閉じます。[インク情報]タブをクリックすると、詳しいインク情報を見ることができます。**

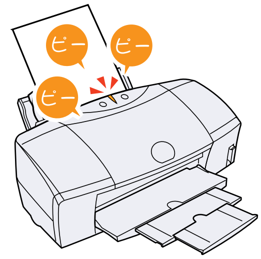



## Macintoshをお使いの場合

**BJプリントモニタを開くとインク残量警告を確認することができます。**



# ブザーが鳴って印刷できない

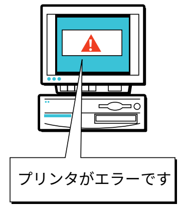



**BJ F850では、プリンタにエラーが起きるとブザーが何回か鳴り、ランプがオレンジ色に点灯したり点滅して、エラーが起きたことを知らせます。このときに、ブザーの鳴る回数を数えると、トラブルの原因がわかります。**
**ブザーの鳴る回数を数えたら、次の表を参照してトラブルを解決してください。**

参考 ●[リセット]ボタンを押すとブザーが鳴り、ブザー回数を確認できます。

| ブザーの回数 | トラブルの原因 | 対処のしかた |
|---|---|---|
| 2回 | 用紙がありません／給紙できません | 用紙がセットされていない場合や、用紙が引き込まれない場合は、用紙を正しくセットしてからエラーを解除するために[リセット]ボタンを押してください。<br>参考 ●「用紙の扱いとプリンタへのセット」(P.42) |
| 3回 | 用紙がつまりました | つまった用紙を取り除いてからエラーを解除するために [リセット ]ボタンを押してください。<br>参考 ●「用紙がつまった」(P.55) |
| 4回 | インクがなくなりました | インクタンクを交換します。<br>参考 ●「インクタンクを交換する」(P.76) |
| 5回 | BJ プリントヘッドが取り付けられていません | BJ プリントヘッドを取り付けてください。<br>BJ プリントヘッドが取り付けられている状態でブザーが鳴った場合は、 BJ プリントヘッドをいったん外し、接点部が汚れてないかを確認して、もう一度取り付けてください。<br>参考 ●「BJ プリントヘッドを交換する」(P.79) |
| 6回 | BJ プリントヘッドが正しく取り付けられていません | プリントヘッドホルダにしっかりとBJプリントヘッドを取り付けてください。<br>また、印刷する場合はBJプリントヘッドが取り付けられていることを、スキャンする場合はスキャナカートリッジが取り付けられていることを確認してください。<br>参考 ●「BJ プリントヘッドを交換する」(P.79) |
| 7回 | BJ プリントヘッドが故障しています | [電源]ボタンを押し、もう一度[電源]ボタンを押してもエラーが解決しない場合は、 BJ プリントヘッドが故障しています。新しい BJ プリントヘッドに交換してください。<br>参考 ●「BJ プリントヘッドを交換する」(P.79) |
| 8回 | 廃インクタンクが満杯になりそう | 内蔵されている廃インクタンクがそろそろ満杯になります。<br>[リセット]ボタンを押して、エラーを解除してください。しばらくは、このまま印刷を続けることができますが、廃インクタンクが満杯になるとブザーが10 回鳴り、エラーランプが点滅して印刷できなくなります。早めに、お買い求めの販売店または修理サービスご相談窓口に廃インクタンクの交換を依頼してください。<br>参考 ● 廃インクタンクは、プリントヘッドのクリーニング時に消費したインクをためるタンクです。 |
| 10回 | サービスが必要なエラーが発生しています | サービスが必要なエラーが発生しています。<br>[電源]ボタンを押して電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、しばらくしてから電源プラグをコンセントに接続して、[電源]ボタンを押します。またエラーランプが点滅する場合は、お買い求めの販売店または修理サービス相談窓口にご相談ください。その際には、エラーランプの点滅回数をお知らせください。 |

# エラーメッセージが表示された




**用紙切れ、インク切れ、用紙づまりなどのトラブルが発生すると、コンピュータの画面にメッセージが表示されます。また、お使いの基本ソフトウエアからエラーメッセージが表示される場合もあります。**

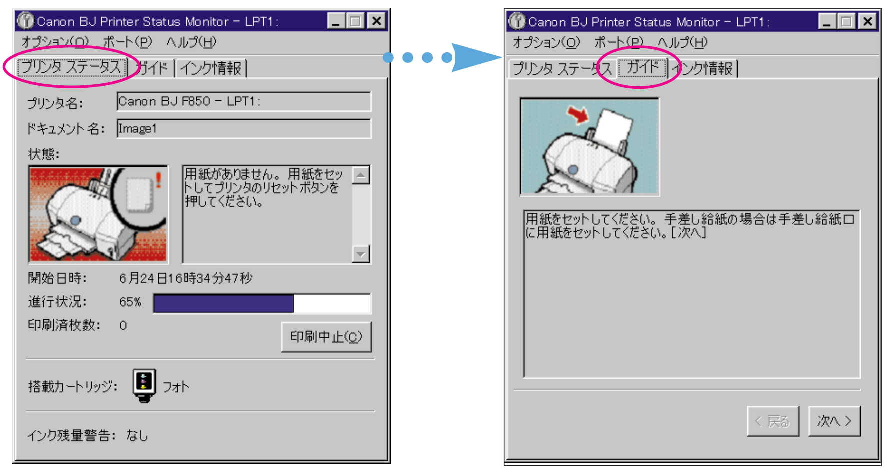
参考 ●詳しいトラブル処置については、付属のプリンタドライバ/リファンスガイドCD-ROMに入っているBJ F850 リファレンスガイドの「6章 トラブルクリニック」をご覧ください。

## BJステータスモニタやBJプリントモニタのエラーメッセージ

### Windows 98/95をお使いの場合

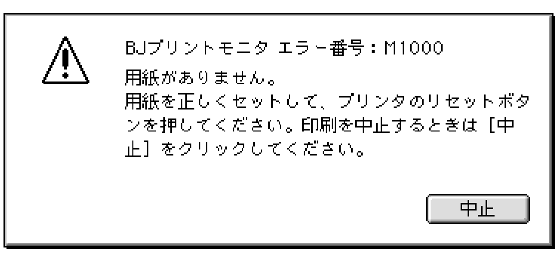
**トラブルが発生すると、自動的にBJステータスモニタにエラーメッセージが表示されます。**

参考
- BJステータスモニタは双方向通信ができる環境でお使いの場合に表示され、プリンタの状態や印刷の進行状況をメッセージや絵で表示するソフトウエアです。
- BJステータスモニタに表示されているメッセージや絵を見て、発生しているエラーの状況を確認します。[ガイド]タブをクリックすると、エラー対処のガイダンスが表示されます。表示されているメッセージに従って対処してください。




### Macintoshをお使いの場合

**トラブルが発生すると、自動的にBJプリントモニタのエラーメッセージが表示されます。**
**BJプリントモニタはバックグラウンド印刷を設定している場合に表示されます。**
**BJプリントモニタに表示されているメッセージをに従って対処してください。**



## 基本ソフトウェアのエラーメッセージ

**下のようなメッセージが表示されて印刷できない場合は、お使いの環境にトラブルがあることが考えられます。次の事項を確認してください。**

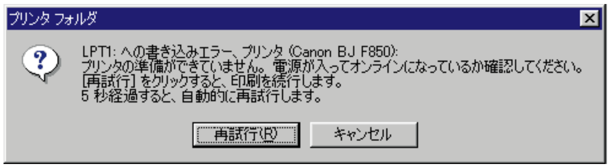
●プリンタの電源は入っていますか？

●プリンタとコンピュータはしっかりと接続されていますか？

●プリンタポートは正しく動作していますか？

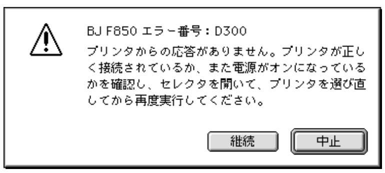
### Windows 98/95をお使いの場合

**「LPT1への書き込みエラー」、「USBPRNへの書き込みエラー」など**




### Macintoshをお使いの場合

**「エラー番号：＊300」(＊はアルファベット)、「タイプ××のエラー」（×は数字）など**



# もっときれいに印刷したい

**用紙を専用紙に変えたり、色を調整したり、プリントヘッドの位置を調整することで、より鮮明な印刷をすることができます。きれいに印刷したいときは、ここで説明する項目を試してください。**

## 用紙を専用紙に変える

より鮮明に印刷できるよう、専用紙に印刷してみましょう。写真やイラストのような画像を印刷するときは、プロフェッショナルフォトペーパー、高品位専用紙、フォト光沢紙、フォト光沢フィルムなどが向いています。普通紙に印刷するより、色の再現範囲が広がり鮮やかな色もあるからです。
詳しくは、[3章 用紙を変えて印刷する]の「印刷できる用紙の種類」をご覧ください。

## プリンタドライバで設定を変える

### Windows 98/95をお使いの場合

#### ● オートパレット詳細で印刷品位を変える

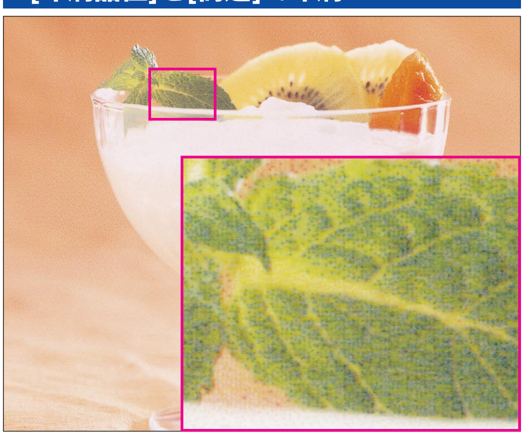
オートパレットの設定を調整し、より鮮明に印刷できるよう調整することができます。

1. プリンタドライバの[メイン]シートで、[オートパレット詳細]をクリックします。

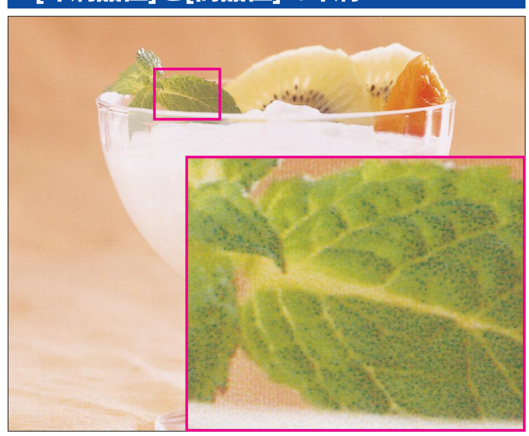



2. スライドバーをドラッグして、[印刷品位]を高品位側に調整します。最高画質にしたい場合は、一番右側の最高品位に設定します。

**[印刷品位]を[高速]で印刷**



**[印刷品位]を[高品位]で印刷**



## ● フォトデータ補正を使う

撮影状況によって、写真データが自然な色にプリントできないこともあります。次のような場合は、フォトデータ補正を設定すると、データの特性に合わせて色味を自動補正して印刷することができます。

- 蛍光灯や白熱灯などの影響　→「色かぶり」
- 全体が明るく飛ぶ　→「露出オーバー」
- 全体が暗く沈む　→「露出アンダー」

**参考** ● [オートパレット]で[デジカメ]を選択した場合は、自動的に[フォトデータ補正]が設定されます。

**1.** **プリンタドライバの[メイン]シートで、[オートパレット詳細]をクリックします。**

**2.** **[クオリティ]タブの[フォトデータ補正]をクリックします。**




**フォトデータ補正前**



**フォトデータ補正後**



### Macintoshをお使いの場合

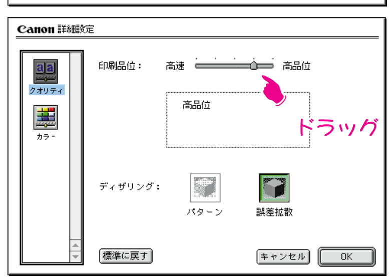
## ● 詳細設定で印刷品位を変える

より鮮明に印刷できるように、印刷設定の内容を調整することができます。

**1.** **プリンタドライバ画面で(マニュアル)をクリックし、[詳細設定]をクリックします。**




**2.** **スライドバーをドラッグして、[印刷品位]を高品位側に調整します。**



## プリントヘッドの位置調整をする

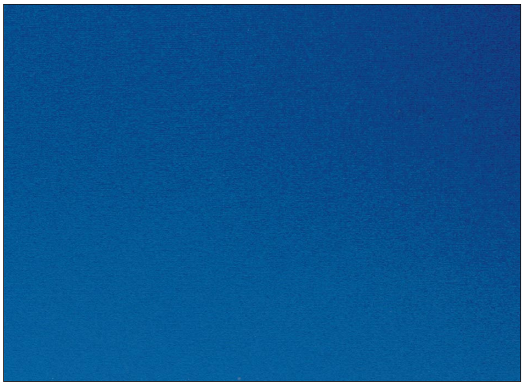
写真を印刷した結果、ざらつき感が出たり、十分な均一感が出ないときは、プリントヘッドの位置調整をすると、確実によりきれいな印刷になります。なお、プリントヘッドの位置調整をするためには、高品位専用紙などのコート紙が必要です。



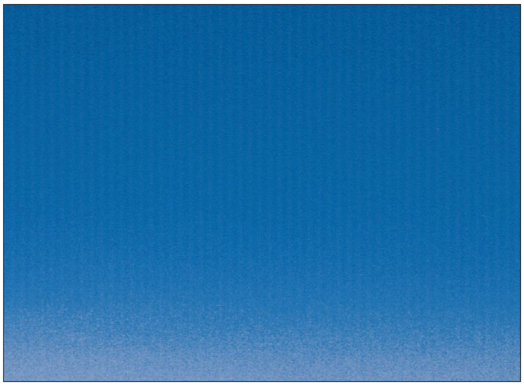
調整前



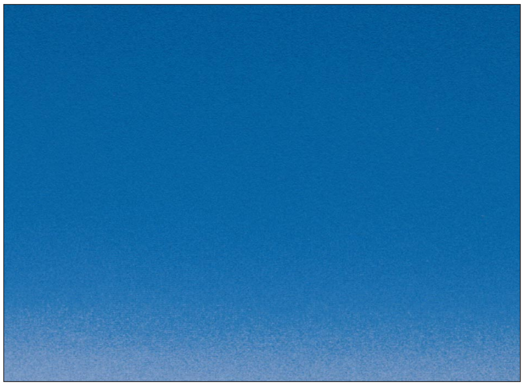
調整後



調整前



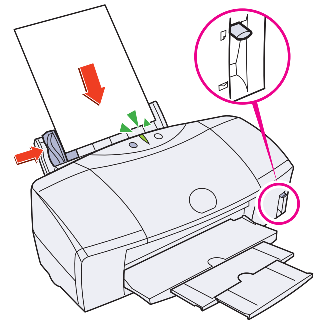
調整後



Windows 98/95をお使いの場合 → P.64
Macintoshをお使いの場合 → P.65

## Windows 98/95をお使いの場合

**1.** **プリンタの電源を入れ、紙間選択レバーを□(上)にし、A4サイズの高品位専用紙をより白い面を上にして1枚セットします。**



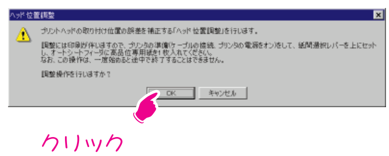
**2.** **[スタート]ボタンをクリックし、[設定]、[プリンタ]の順に選びます。**

**3.** **[BJ F850]を右クリックし、[プロパティ]をクリックします。**

**4.** **[ユーティリティ]タブをクリックして、□(ヘッド位置調整)をクリックします。**

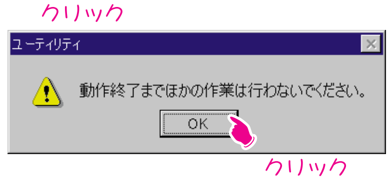


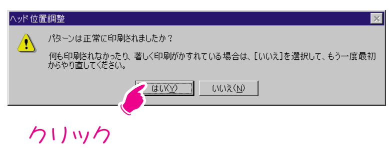

**5.** **メッセージを確認して[OK]をクリックします。**




**6.** **メッセージを確認して[OK]をクリックします。**

- プリントヘッド位置調整パターンの印刷が始まります。



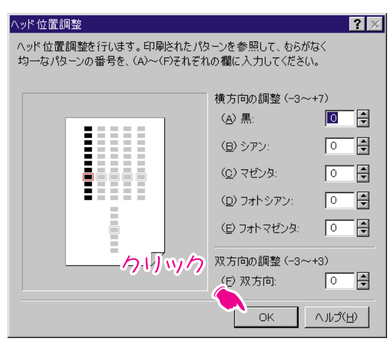




**7.** **印刷されたヘッド位置調整パターンを見ながら、ヘッド位置調整画面に調整値を入力します。**

参考 ● ヘッド位置調整パターンの見かたや、調整値の入力操作については「ヘッド位置調整パターンの見かた」(P.66)をご覧ください。

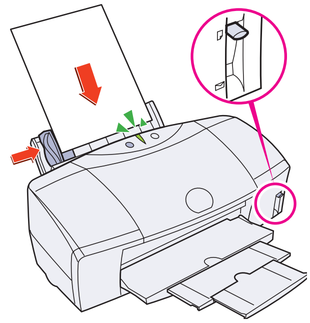
**8.** **ヘッド位置調整画面のA～Fすべてを入力したら、[OK]をクリックします。**

- プリントヘッドの位置調整が終了します。



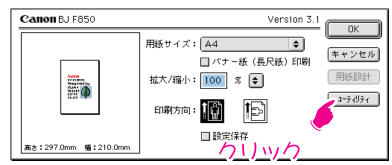
## Macintoshをお使いの場合

**1.** **プリンタの電源を入れ、紙間選択レバーを□(上)にし、A4サイズの高品位専用紙をより白い面を上にして1枚セットします。**



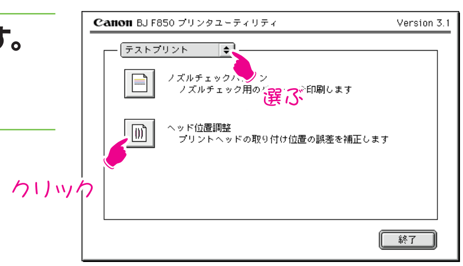
**2.** **[ファイル]メニューの[用紙設定]をクリックしてプリンタドライバを開きます。**

**3.** **[ユーティリティ]をクリックします。**



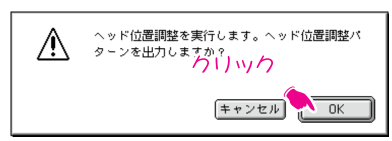

**4.** **[⬍]をクリックして[テストプリント]を選びます。**

**5.** **(ヘッド位置調整)をクリックします。**



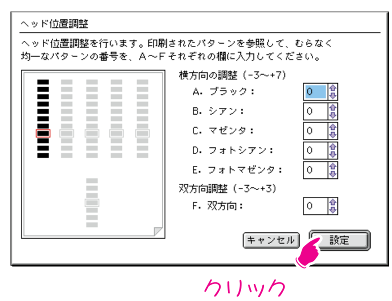

**6.** **メッセージを確認して[OK]をクリックします。**

- プリントヘッド位置調整パターンの印刷が始まります。




**7.** **印刷されたヘッド位置調整パターンを見ながら、ヘッド位置調整画面に調整値を入力します。**

参考 ● ヘッド位置調整パターンの見かたや、調整値の入力操作については「ヘッド位置調整パターンの見かた」(P.66)をご覧ください。

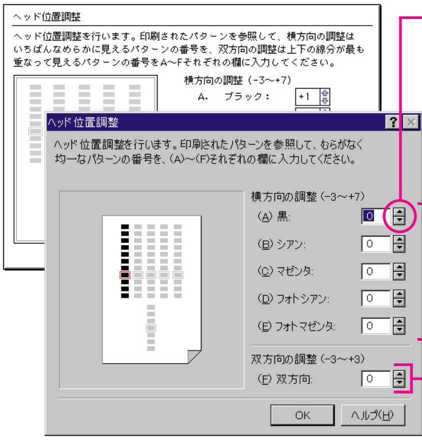



**8.** **ヘッド位置調整画面のA～Fすべてを入力したら、[設定]をクリックします。**

- プリントヘッドの位置調整が終了します。

## ヘッド位置調整パターンの見かた

**ヘッド位置調整パターンが印刷されたら、次のようにして調整値を選び、ヘッド位置調整画面に入力してください。**




● ヘッド位置調整画面では、[▼]または[▲]をクリックして設定したい番号を選びます。

**「横方向の調整」**

(A)～(E)については最も均一でなめらかに印刷されているパターンの番号を選びます。

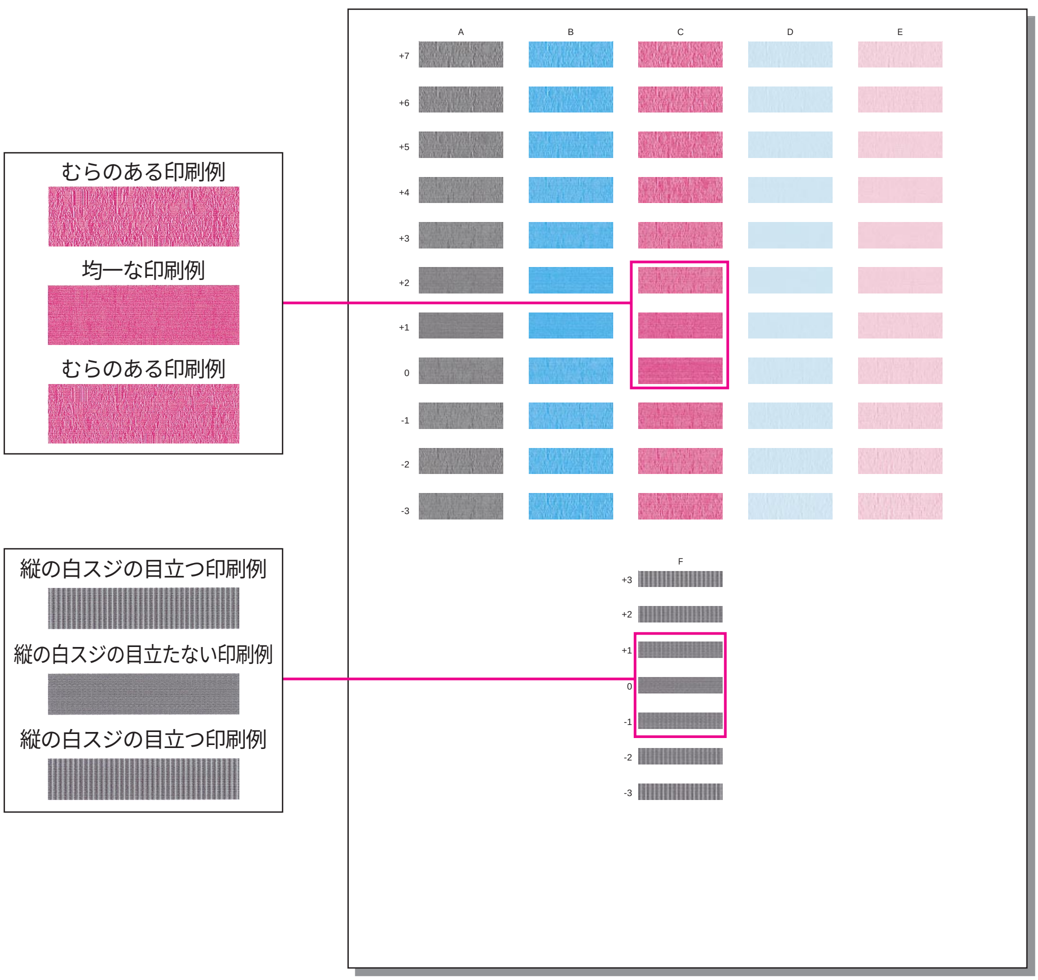
番号入力で判断に迷ったときは以下のように選んでください。

- ●(A)(B)(C)の場合→数字の大きいパターンを選ぶ
- ●(D)の場合→(A)の黒と同じパターンを選ぶ
- ●(E)の場合→(B)のシアンと同じパターンを選ぶ

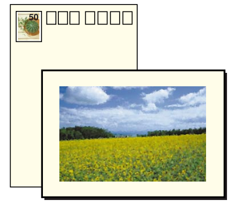
**「双方向の調整」**

縦の白スジが目立たないパターンの番号を選びます。

番号入力で判断に迷ったときは数字の小さいパターンを選んでください。



# はがきがきれいに印刷できない



**●宛名と裏面に同じプリンタドライバの設定をしていませんか？**

**印刷目的に合わせて、オートパレット(印刷設定)のアイコンを選択しましょう。**

**●表面と裏面の紙質は同じ？**

| | Windows 98/95 | Macintosh |
|---|---|---|
| 宛名面を印刷するときには | [文書] | [文書] |
| 写真や文字が混じった裏面には | [DTP] | [文書]または[写真] |
| 写真だけの裏面には | [スーパーフォト] | [写真] |

**はがきによっては、表面と裏面の紙質が異なることがあります。お使いになっているはがきの紙質はいかがですか？**
**紙質が異なるときは、それぞれの紙質に合わせてプリンタドライバの[用紙の種類]を設定しましょう。**

## Windows 98/95をお使いの場合

### 表面に印刷するとき

宛名の文字がきれいに印刷できるように、オートパレットで[文書]アイコンを選びます。次に、はがきの表面の紙質に合わせて[用紙の種類]を設定します。

### 裏面に印刷するとき

印刷する内容に合わせて、オートパレットのアイコンを選びます。次に、はがきの裏面の紙質に合わせて[用紙の種類]を設定します。

参考
- 一般の官製はがきに印刷するときは、[用紙の種類]で、表面／裏面ともに[はがき]を選んでください。
- フォト光沢ハガキに印刷するときは、裏面は[用紙の種類]で、[光沢はがき]を選んでください。

## Macintoshをお使いの場合

### 表面に印刷するとき

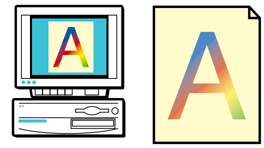
宛名の文字がきれいに印刷できるように、[印刷設定]で[文書]アイコンを選びます。次に、はがきの表面の紙質に合わせて[用紙の種類]を設定します。

### 裏面に印刷するとき

印刷する内容に合わせて、[印刷設定]のアイコンを選びます。次に、はがきの裏面の紙質に合わせて[用紙の種類]を設定します。

参考
- 官製はがきに印刷するときは、[用紙の種類]で、表面／裏面ともに[はがき]を選んでください。
- フォト光沢ハガキに印刷するときは、裏面は[用紙の種類]で、[光沢はがき]を選んでください。

# 色を調整して印刷したい



**色を微調整したいときや、ディスプレイで見えている色に近づけたいときなどは、カラーバランス、マッチング方法、ガンマ係数を調整して色が補正されてよりきれいに印刷することができます。**

参考 ● 色合いは、アプリケーションソフトで調整できる場合は、アプリケーションソフトで調整し、プリンタドライバでの設定は補助的に使ってください。

## 色調整のしかた

### Windows 98/95をお使いの場合

1. **プリンタドライバの[メイン]シートで、[オートパレット詳細]をクリックします。**

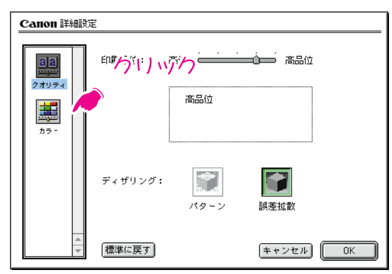
2. **[色設定]シートで、[カラーバランス]、[マッチング方法]、[ガンマ係数]を調整します。**

参考 ● カラーバランス、マッチング方法、ガンマ係数について、詳しくはヘルプをご覧ください。



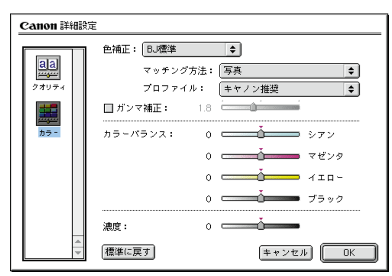

### Macintoshをお使いの場合

1. **プリンタドライバ画面で  (マニュアル)をクリックし、[詳細設定]をクリックします。**




2. **[カラー]をクリックします。**

3. **[色補正]、[ガンマ補正]、[カラーバランス]を調整します。**



# かすれて印刷される



## ●かすれて印刷されるのはどうして？

**印刷がかすれたり、白いすじが出る原因には次のようなものがあります。**

- **用紙の表と裏を間違えて、印刷に向かない面に印刷した**
- **インクがなくなっている**
- **プリントヘッドが目づまりしている**
- **プリントヘッドが故障している**

**次の「トラブル解決のながれ」を参考にして、トラブルを解決してみてください。**

## トラブル解決のながれ

### ●用紙の表と裏は正しいですか？

用紙の表面と裏面を確認し、表面を手前側にして用紙をセットしてください。

**正しい** ↓　**正しくない** → **用紙をセットしなおす**

### ●インクはありますか？

インクがなくなっている場合は、インクタンクを交換してください。

**ある** ↓　**ない** → **インクタンクを交換する（P.76）**

### ●プリントヘッドがつまったり、消耗または故障していませんか？

インクはあるのにかすれて印刷される場合は、プリントヘッドのノズル(インクの噴き出し口のことです)が目づまりしたり、BJプリントヘッドが消耗または故障していることがあります。次の順番でメンテナンスをしてみてください。

↓

1. **ノズルチェックパターンを印刷する(P.70)**

↓

2. **プリントヘッドをクリーニングする(P.72)**
   (ノズルチェックパターンを印刷してまだ問題があるようなら5回まで繰り返してみる)

↓

3. **プリントヘッドをリフレッシングする(P.74)**
   (ノズルチェックパターンを印刷してまだ問題があるようなら)

↓

4. **お客様ご相談窓口に連絡し、必要に応じてBJプリントヘッドを交換する(P.79)**

**参考**

**インクタンク交換の目安は？**

- 印刷がかすれたり、白いすじがでる→インク残量を確認し、インクがなければインクタンクを交換します。
- BJ F850のブザーが4回鳴った→インクを使い切った状態です。インクタンクを交換してください。

**参考**

**インクタンク残量を確認するには？**

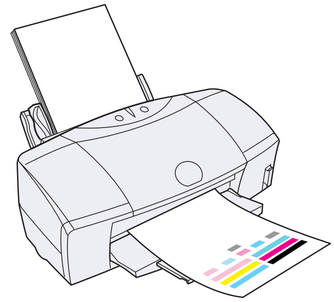
**Windows 98/95をお使いの場合**

- BJステータスモニタの[インク残量]タブをクリックし、インク残量を確認します。
- BJステータスモニタが表示されない環境でプリンタをお使いのときは、フロントカバーを開けてインクタンクを取り出し、インク残量を確認してください。

**Macintoshをお使いの場合**

- BJプリントモニタにインク残量警告が表示されていないかを確認します。
- BJプリントモニタが表示されないように設定しているときは、フロントカバーを開けてインクタンクを取り出し、インク残量を確認してください。

## 1 ノズルチェックパターンを印刷する



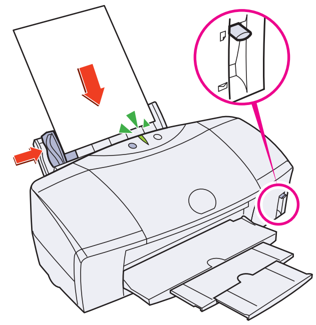
プリントヘッドのインクの噴き出し口をノズルといいます。かすれて印刷されたり、色合いがおかしいときは、次のようなプリントヘッドのトラブルが考えられます。

- ノズルが目づまりして各色のインクが正しく出ていない
- プリントヘッドの位置がずれている

これらはノズルチェックパターン(テストパターン)を印刷して確認することができます。

### Windows 98/95をお使いの場合

**1. プリンタの電源を入れ、普通紙をセットします。**



参考 ●用紙のセットのしかたについては「用紙の扱いとプリンタへのセット」(P.42)をご覧ください。

**2. [スタート]ボタンをクリックし、[設定]、[プリンタ]の順に選びます。**

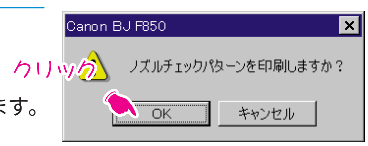
**3. [BJ F850]を右クリックし、[プロパティ]をクリックします。**




**4. [ユーティリティ]タブをクリックして、(ノズルチェックパターン)をクリックします。**

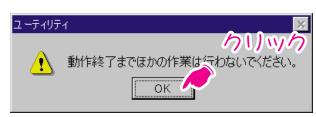
参考 ●ノズルチェックパターンは、BJ F850の操作パネルを操作して印刷することもできます。[リセット]ボタンを押し続け、ブザーが2回鳴ったときにボタンを離してください。

**5. メッセージを確認して[OK]をクリックします。**




- ノズルチェックパターンが印刷されます。
- 自動的にBJステータスモニタの画面が表示され印刷が終ると消えます。

**6. メッセージを確認して[OK]をクリックします。**



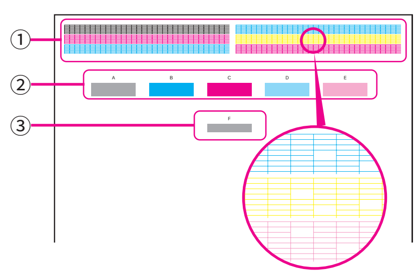

**7. 印刷されたノズルチェックパターンを見て、各色のノズルの状態を確認します。**

①のパターンが欠けているときは、プリントヘッドのクリーニングが必要です。

参考 ●「プリントヘッドをクリーニングする」(P.72)をご覧ください。

②のパターンが均一でないときや、③のパターンで縦の白スジが目立つときは、プリントヘッドの位置調整が必要です。

参考 ●「プリントヘッドの位置を調整する」(P.63)をご覧ください。

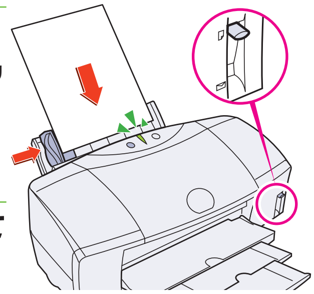



パターンが欠けている例

## Macintoshをお使いの場合

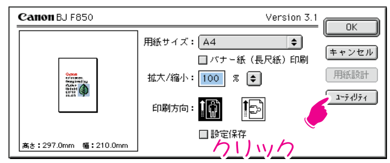
### 1. プリンタの電源を入れ、普通紙をセットします。

参考 ●用紙のセットのしかたについては「用紙の扱いとプリンタへのセット」(P.42)をご覧ください。

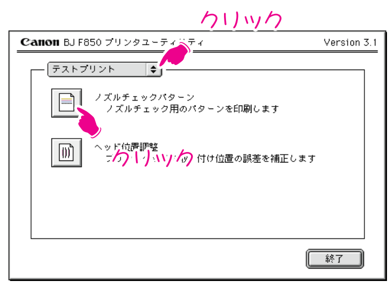


### 2. [ファイル]メニューの[用紙設定]などをクリックしてプリンタドライバを開きます。

### 3. [ユーティリティ]をクリックします。




### 4. をクリックして[テストプリント]を選びます。

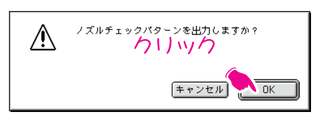



### 5. (ノズルチェックパターン)をクリックします。

参考 ●ノズルチェックパターンは、BJ F850の操作パネルを操作して印刷することもできます。[リセット]ボタンを押し続け、ブザーが2回鳴ったときにボタンを離してください。

### 6. メッセージを確認して[OK]をクリックします。

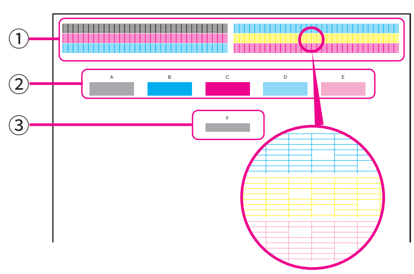
ノズルチェックパターンが印刷されます。




### 7. 印刷されたノズルチェックパターンを見て、各色のノズルの状態を確認します。

①のパターンが欠けているときは、プリントヘッドのクリーニングが必要です。

参考 ●「プリントヘッドをクリーニングする」(P.72)をご覧ください。




パターンが欠けている例

②のパターンが均一でないときや、③のパターンで縦の白スジが目立つときは、プリントヘッドの位置調整が必要です。

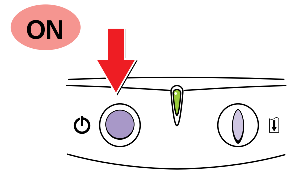
参考 ●「プリントヘッドの位置を調整する」(P.63)をご覧ください。

# 2 プリントヘッドをクリーニングする

**ノズルチェックパターンを印刷してみて、パターンが欠けている場合は、プリントヘッドのノズルがつまっていることがあります。プリントヘッドをクリーニングしてみましょう。**

参考 ● 不必要なクリーニングやリフレッシングは避けてください。クリーニングやリフレッシングではインクを消耗します。

## Windows 98/95をお使いの場合




### 1. プリンタの電源を入れます。

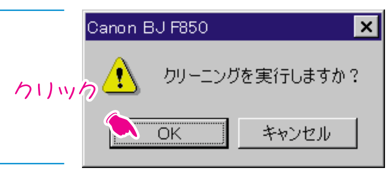
### 2. [スタート]ボタンをクリックし、[設定]、[プリンタ]の順に選びます。




### 3. [BJ F850]を右クリックし、[プロパティ]をクリックします。

### 4. [ユーティリティ]タブをクリックして、(クリーニング)をクリックします。

参考 ● BJ F850の操作パネルを使ってクリーニングをすることもできます。[リセット]ボタンを押し続け、ブザーが1回鳴ったときにボタンを離してください。




### 5. メッセージを確認して[OK]をクリックします。

### 6. メッセージを確認して[OK]をクリックします。

- 自動的にBJステータスモニタの画面が表示され、クリーニングが終ると消えます。
- クリーニングが始まり、電源ランプが点滅します。クリーニングが終了するまでに約30秒かかります。電源ランプが点灯するまで、そのまましばらくお待ちください。




### 7. ノズルチェックパターンを印刷し、プリントヘッドのクリーニング効果を確認します。

- クリーニングの効果がない場合は、BJステータスモニタでインクの残量を確認するか、またはインクタンクにインクが残っているかを直接確認してください。

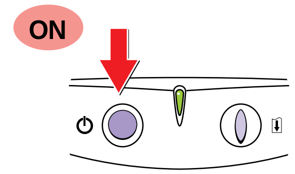
**インクがない場合** － インクタンクを交換してください。

**インクが残っている場合** － プリントヘッドのクリーニングとノズルチェックパターンの印刷を５回まで繰り返してください。なおかすれて印刷される場合は、BJプリントヘッドの消耗か故障が考えられます。プリントヘッドをリフレッシングしてみましょう。

参考

●「ノズルチェックパターンを印刷する」(P.70)をご覧ください。
●「プリントヘッドをリフレッシングする」(P.74)をご覧ください。
●「インクタンクを交換する」(P.76)をご覧ください。

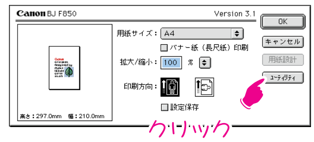
## Macintoshをお使いの場合



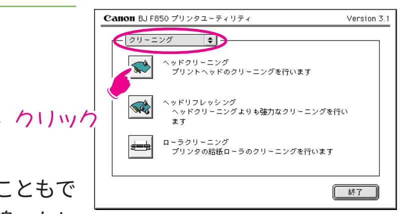

**1.** **プリンタの電源を入れます。**

**2.** **[ファイル]メニューの[用紙設定]などをクリックしてプリンタドライバを開きます。**

**3.** **[ユーティリティ]をクリックします。**

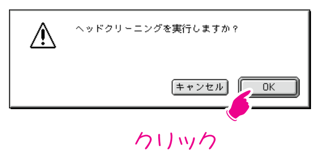



**4.** **[クリーニング]が表示されていることを確認します。**




**5.** **(ヘッドクリーニング)をクリックします。**

参考 ● BJ F850の操作パネルを使ってクリーニングをすることもできます。[リセット]ボタンを押し続け、ブザーが1回鳴ったときにボタンを離してください。




**6.** **メッセージを確認して[OK]をクリックします。**

● クリーニングが始まり、電源ランプが点滅します。クリーニングが終了するまでに約30秒かかります。電源ランプが点灯するまで、そのまましばらくお待ちください。

**7.** **ノズルチェックパターンを印刷し、プリントヘッドのクリーニング効果を確認します。**

● クリーニングの効果がない場合は、BJプリントモニタでインクの残量を確認するか、またはインクタンクにインクが残っているかを直接確認してください。

**インクがない場合** ー インクタンクを交換してください。

**インクが残っている場合** ー プリントヘッドのクリーニングとノズルチェックパターンの印刷を５回まで繰り返してください。なおかすれて印刷される場合は、BJプリントヘッドの消耗か故障が考えられます。プリントヘッドをリフレッシングしてみましょう。

参考 ●「ノズルチェックパターンを印刷する」(P.70)をご覧ください。
●「プリントヘッドをリフレッシングする」(P.74)をご覧ください。
●「インクタンクを交換する」(P.76)をご覧ください。

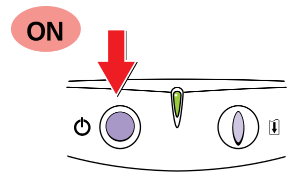
## 3 プリントヘッドをリフレッシングする

**インクは残っているのに、プリントヘッドのクリーニングを繰り返しても印刷がかすれるときは、プリントヘッドをリフレッシングしてみましょう。**

参考 ● 不必要なクリーニングやリフレッシングは避けてください。クリーニングやリフレッシングではインクを消耗します。

### Windows 98/95をお使いの場合

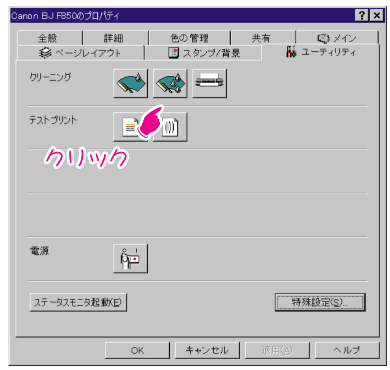
**1. プリンタの電源を入れます。**



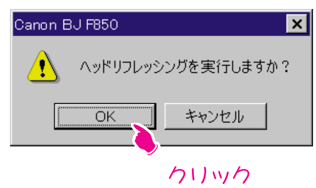

**2. [スタート]ボタンをクリックし、[設定]、[プリンタ]の順に選びます。**

**3. [BJ F850]を右クリックし、[プロパティ]をクリックします。**

**4. [ユーティリティ]タブをクリックして、(ヘッドリフレッシング)をクリックします。**

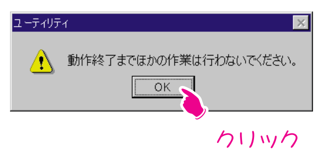



**5. メッセージを確認して[OK]をクリックします。**



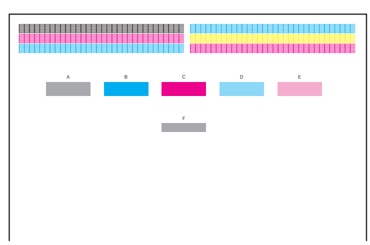

**6. メッセージを確認して[OK]をクリックします。**

- 自動的にBJステータスモニタの画面が表示され、ヘッドリフレッシングが終ると消えます。
- ヘッドリフレッシングが始まり、電源ランプが点滅します。ヘッドリフレッシングが終了するまでに約1分かかります。電源ランプが点灯するまで、そのまましばらくお待ちください。




**7. ノズルチェックパターンを印刷し、リフレッシング効果を確認します。**

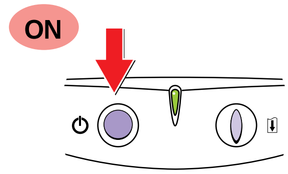
- やはりノズルチェックパターンがかすれて印刷される場合は、プリンタの電源を切って24時間以上経過した後、再度プリントヘッドのリフレッシングをしてください。時間をおくことでインクが溶解し、正常に印刷できるようになることがあります。改善されない場合は、お客様ご相談窓口に連絡し、必要に応じてBJプリントヘッドを交換してください。



参考 ●「ノズルチェックパターンを印刷する」(P.70)をご覧ください。
●「BJプリントヘッドを交換するには」(P.79)をご覧ください。

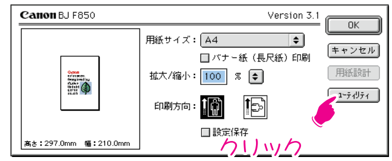
## Macintoshをお使いの場合

**1. プリンタの電源を入れます。**



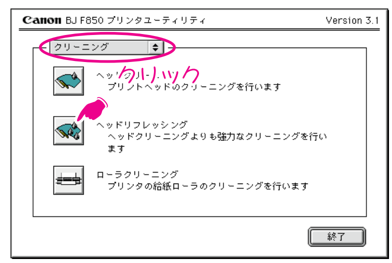

**2. [ファイル]メニューの[用紙設定]などをクリックしてプリンタドライバを開きます。**

**3. [ユーティリティ]をクリックします。**



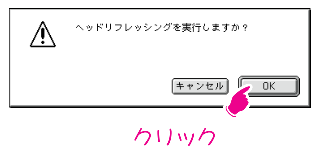

**4. [クリーニング]が表示されていることを確認します。**

**5. (ヘッドリフレッシング)をクリックします。**



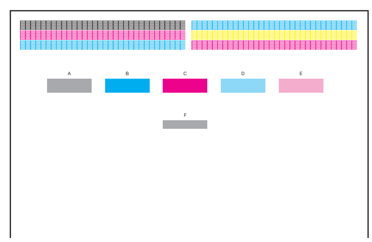

**6. メッセージを確認して[OK]をクリックします。**

- ヘッドリフレッシングが始まり、電源ランプが点滅します。ヘッドリフレッシングが終了するまでに約1分かかります。電源ランプが点灯するまで、そのまましばらくお待ちください。




**7. ノズルチェックパターンを印刷し、リフレッシング効果を確認します。**

- やはりノズルチェックパターンがかすれて印刷される場合は、プリンタの電源を切って24時間以上経過した後、再度プリントヘッドのリフレッシングをしてください。時間をおくことでインクが溶解し、正常に印刷できるようになることがあります。改善されない場合は、お客様ご相談窓口に連絡し、必要に応じてBJプリントヘッドを交換してください。



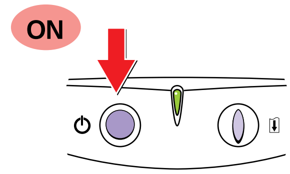
参考
●「ノズルチェックパターンを印刷する」(P.70)をご覧ください。
●「BJプリントヘッドを交換するには」(P.79)をご覧ください。

## 4 インクタンクを交換する

**インクがなくなったときは、次の手順で新しいインクタンクに交換しましょう。**

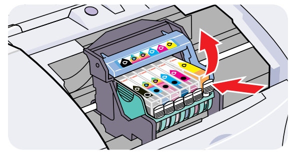
### 1. プリンタの電源を入れ、フロントカバーを開きます。

BJプリントヘッドが交換位置(中央部)まで自動的に移動します。




### 2. インクのなくなったインクタンクの固定つまみを押し、インクタンクを取り外します。

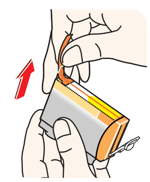
**禁止**
- 複数のインクタンクを交換する場合は、インクタンクを一度に取り外さないで、必ず1つずつ交換してください。入れる場所を間違えると印刷できなくなります。
- インクタンクのインク出口には手を触れないでください。インクが正しく供給されなくなることがあります。



**参考**
- BJプリントヘッドは取り外さないで、そのままにしてください。
- 使用済みのインクタンクは、「キヤノン製カートリッジ回収協力店」のマークのある販売店での回収のご協力をお願いします。捨てる場合は、地域の条例にしたがってください。

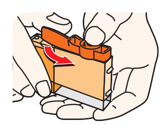


### 3. 新しいインクタンクを袋から取り出し、オレンジ色のテープを持って点線に沿って開封して、フィルムをはがします。



### 4. オレンジ色の保護キャップを、矢印の方向にゆっくりひねって取り外します。

- 指にインクが付着しないよう、キャップを押さえながら取り外します。

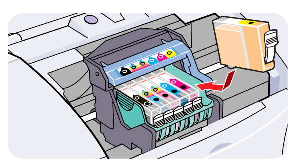


**注意**
- インクが飛び出すことがありますので、インクタンクの側面は強く押さないでください。

**禁止**
- 取り外した保護キャップは再装着しないでください。地域の条例にしたがって捨ててください。

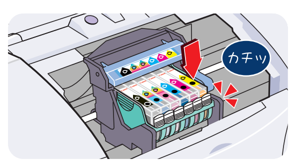
### 5. 新しいインクタンクを正しい取り付け位置に斜めに差し込みます。

**参考**
- インクタンクの並びかたはプリントヘッドホルダ上のラベルと照らしあわせて御確認ください。



### 6. インクタンク上部の●印を押し、インクタンクを固定します。

- 「カチッ」という音がするまで、しっかりと押してください。




### 7. フロントカバーを閉じます。

- 自動的にプリントヘッドのクリーニングが始まります。クリーニング中はランプが点滅します。終了するまではプリンタを操作しないでください。ランプが点灯したらインクタンクの交換は完了です。

# 色味がおかしい

**インクタンクを誤った位置に取り付けていませんか？**
**インクタンクの位置を確認しましょう。**



正しい色味



シアンとマゼンタのインクを
間違えて取り付けた場合

## インクタンクを間違えて取り付けた時は…

1. **インクタンクを正しい位置に取り付け直します。**

2. **「プリントヘッドをクリーニングする」(P.72)を参照し、BJプリントヘッドをクリーニングします。**

3. **「ノズルチェックパターンを印刷する」(P.70)を参照し、ノズルチェックパターンを印刷します。**
   - 各色のインクが正しく印刷されていることを確認します。インクの色が混じっている場合は、手順2，３を繰り返してください。

# スキャナがうまく動作しない

**スキャナカートリッジを取り付けてもうまく動作しない場合は、次の手順で対処してみましょう。**




**1 スキャナカートリッジは正しく取り付けられていますか？**

参考 ● スキャナカートリッジの取付けについては「スキャナカートリッジ(別売)を使ってみよう」(P.16)をご覧ください。

**2 BJ F850とコンピュータは正しく接続されていますか？**

**3 スキャナ用ソフトウェアは正しくインストールされていますか？**

参考 ● スキャナ用ソフトウェアのインストールについては『スタートガイド』をご覧ください。

**4 読み取った画像がゆがんだり、鮮明でないなど、読み取ったあとのトラブルや、通信エラーなどのトラブルについては、付属のプリンタドライバ／リファレンスガイドCD-ROMに入っている『IS-52 リファレンスガイド』で症状別に詳しく説明しています。**

# USBで接続するときは

**USBで接続するときは、次のことにご注意ください。**

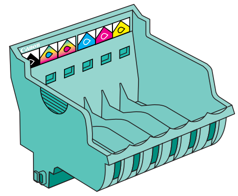
## ●次の状態のときはUSBケーブルを抜き差ししないでください。

コンピュータの電源を入れて基本ソフトウェアが起動中のときや、印刷中は、USBケーブルを抜き差ししないでください。

## ●USBケーブルを抜き差しするときは5秒以上間隔を空けてください。

プリンタドライバのインストール後にUSBケーブルを抜き差しする場合は、USBケーブルを抜いてから5秒以上の間隔を空けてから差すようにしてください。抜いてすぐに差し込むと正しく動作しないことがあります。

# BJプリントヘッドを交換するには



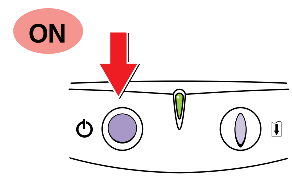
**インクタンクを交換したり、プリントヘッドのクリーニングやリフレッシングをしても、やはりかすれて印刷される場合は、BJプリントヘッドの消耗や故障が考えられます。まず、お客様相談窓口（お客様相談センターキヤノンお客様サポートネット 全国共通電話番号0570-01-9000）にお問い合わせください。BJプリントヘッドの交換が必要と判断された場合は、お客様相談窓口、またはお買い求めの販売店からBJプリントヘッドBC-50を取り寄せて交換してください。**

参考
- BJプリントヘッドBC-50は、お客様が交換可能な部品（ユーザリプレイサブルパーツ）です。
- BJプリントヘッドの交換後は、必ずプリントヘッドの位置調整をしてください。
- お客様ご相談窓口については、別紙の「ご相談窓口のご案内」、または付属のプリンタドライバ／リファレンスガイドCD-ROMに入っているBJ F850 リファレンスガイドをご覧ください。
- 消耗または故障したBJプリントヘッドは、「キヤノン製カートリッジ回収協力店」のマークのある販売店、または最寄りのキヤノン販売営業拠点までお持ちください。詳しくは「使用済みのインクタンクなどの回収のお願い」(裏表紙)をご覧ください。

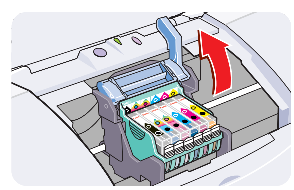
## BJプリントヘッドの交換のしかた

**1. プリンタの電源を入れ、フロントカバーを開きます。**

BJプリントヘッドが交換位置(中央部)まで自動的に移動します。

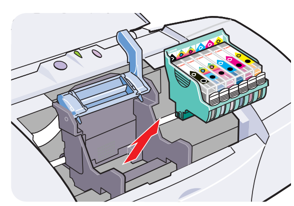



**2. BJプリントヘッド固定レバーを止まるところまで上げます。**



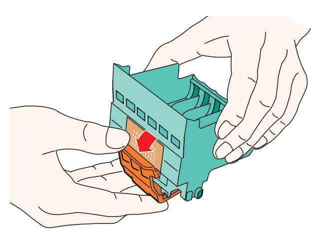
**3. インクタンクをつけたまま、左右のくぼみを持ってBJプリントヘッドを取り外します。**

禁止
- BJプリントヘッドを落としたり、振ったりしないでください。インクが漏れて周囲や衣服を汚すことがあります。
- BJプリントヘッドのプリントヘッドや電極部には触れないでください。

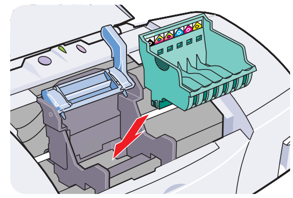


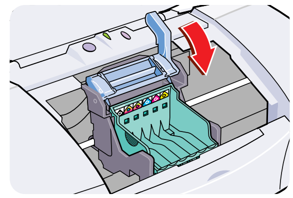
**4. 新しいBJプリントヘッドをパッケージから取り出し、保護材とオレンジ色の保護キャップをゆっくり取り外します。**

禁止
- 外した保護キャップは、再装着しないでください。地域の条例にしたがって捨ててください。
- プリントヘッドには触らないでください。プリントヘッドに触ると印刷できなくなることがあります。



## 5. BJプリントヘッドをプリントヘッドホルダに差し込み、プリントヘッド固定レバーを止まるところまでしっかり下げます。

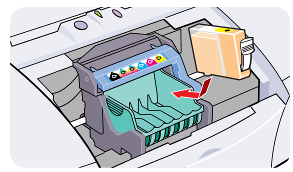


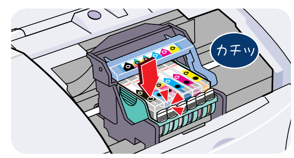


## 6. インクタンクを新しいプリントヘッドに取り付けます。

- インクタンクは、取り外したプリントヘッドに付けていたものを使うか、新しいインクタンクを用意してください。

参考
●「インクタンクを交換する」(P.76)をご覧ください。
●長時間取り外していたインクタンクを使うと、印刷の途中でインク切れになることがあります。






## 7. フロントカバーを閉じます。

- 自動的にプリントヘッドのクリーニングが始まります。クリーニング中はランプが点滅します。クリーニングが終了するまではプリンタを操作しないでください。ランプが点灯したらインクタンクの交換は完了です。
- プリントヘッドを交換した後はプリントヘッドの位置調整をしてください。プリントヘッドの位置調整には、高品位専用紙のようなコート紙が必要です。

参考
●「プリントヘッドの位置を調整する」(P.63)をご覧ください。

# 付録

## 仕様

### ●プリンタ本体

| | | | |
|---|---|---|---|
| **印刷方式** | | シリアルバブルジェット方式 | |
| **印刷解像度** | | 最高1200(横)×1200(縦)　dpi | |
| **印刷速度**<br>**(弊社標準パターンにて測定)** | ブラック印刷 | 高　速：　3ppm　　標　準：2.5ppm | |
| | カラー印刷 | 高　速：　3ppm　　標　準：1.5ppm | |
| | フォト印刷 | 高品位：0.3ppm | |
| | 印刷速度は文書の内容やコンピュータの処理速度により異なります。 | | |
| **印刷方向** | | 双方向 | |
| **印字幅** | | 最長　218mm | |
| **動作モード** | | キヤノン拡張モード | |
| **受信バッファ** | | 80KB | |
| **インタフェース** | | IEEE 1284準拠パラレルインタフェース | ユニバーサルシリアルバス(USB) |
| **インタフェースコネクタ** | | アンフェノール57-40360相当 | USB(シリーズB)レセプタクル |
| **推奨プリンタケーブル** | 素　材 | AWG28以上 | AWG28以上 |
| | タイプ | ツイストペアシールド付きケーブル | ツイスト・ペア・シールドケーブル(フルスピードモード対応) |
| | 長　さ | 最大2.0m | 最大2.0m |
| | コネクタ | アンフェノール30360相当 | USB(シリーズB)プラグ |
| **動作音** | | 約37dB（最高品位モード時） | |
| **動作環境** | | 温　度：5℃～35℃　/　湿　度：10%～90%　(ただし結露がないこと) | |
| **保存環境** | | 温　度：0℃～35℃　/　湿　度：　5%～90%　(ただし結露がないこと) | |
| **電源** | | AC100V　50/60Hz | |
| **消費電力** | | 待機時：約5W | |
| | | 印刷時：約23W | |
| **寸法** | | 450(横)mm × 333(奥行)mm × 205(高さ)mm (用紙サポート、排紙トレイを格納した状態) | |
| **質量** | | 本体　約5.9kg | |
| **給紙方法** | 連続給紙 | 普通紙、高品位専用紙、官製はがき、フォト光沢ハガキ、封筒、プロフェッショナル フォトペーパー、フォト光沢紙、バナー紙(長尺紙)、OHPフィルム、フォト光沢フィルム、BJクロス、Tシャツ転写紙 | |
| | 手差し給紙 | 厚紙 | |
| **オートシートフィーダ積載枚数** | | 普通紙(64g/$m^2$のとき)：最大100枚<br>プロフェッショナル フォトペーパー(PR-101)：1枚<br>高品位専用紙(HR-101S)：最大80枚<br>官製はがき：最大40枚<br>フォト光沢ハガキ(KH-201N)：最大40枚<br>フォト光沢紙(GP-301)：最大10枚 | フォト光沢カード(FM-101)：1枚<br>封筒：最大10枚<br>OHPフィルム(CF-102)：最大10枚<br>フォト光沢フィルム(HG-201)：1枚 |
| | | BJクロス(FS-101)、Tシャツ転写紙(TR-201)、バナー紙(長尺紙)(BP-101)：1枚 | |
| **使用できる用紙** | サイズ | A4、A5、B5、Legal、はがき、洋形4号、洋形6号、Letter | |
| | 重　さ | オートシートフィーダ　64g/$m^2$～90g/$m^2$ | |
| | | 手差し給紙　64g/$m^2$～500g/$m^2$ | |
| | 厚　さ | 0.6mm以下 | |
| **グラフィックイメージ印刷** | データ構成 | キヤノン拡張モード：ラスタイメージフォーマット | |
| | 解像度 | キヤノン拡張モード：300、600、1200 dpi | |
| **BJプリントヘッド(BC-50)** | | ノズル数：各色256 | |
| **インクタンク** | | ブラックインクタンク(BCI-5BK)、シアンインクタンク(BCI-5C)、マゼンタインクタンク(BCI-5M)、イエローインクタンク(BCI-5Y)、フォトシアンインクタンク(BCI-5PC)、フォトマゼンタインクタンク(BCI-5PM) | |
| | 印刷可能枚数 | ブラック：約370枚(1500文字標準文書)<br>カラー　：約240枚(1ページに各色7.5%印刷)<br>A4サイズの印刷可能領域をもとに連続印刷時の印刷可能枚数を算出 | |

## ●印刷できる範囲

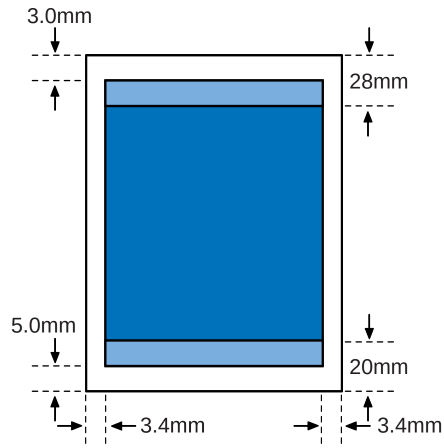
**プリンタは印刷の品質を維持するため、用紙の上下左右に余白を設けています。実際に印刷できる範囲は、これらの余白を除いた部分となります。用紙サイズによって、印刷できる範囲が異なりますのでご注意ください。**
**ここでは、A5、A5横、A4、B5、はがきの用紙について説明します。**

参考 ●他の用紙については、各用紙に付属の説明書をご覧ください。

**印刷できる範囲には、印刷推奨領域と印刷可能領域があります。**

印刷推奨領域 ： この範囲に印刷することをお勧めします。（　　　の部分）

印刷可能領域 ： 印刷できる範囲です。ただし、印刷の品位または用紙送りの精度が低下することがあります。（　　　の部分）




**印刷可能領域（幅×長さ）**

| | 単位：mm |
|---|---|
| A5 | 141.2×202.0 |
| A5横 | 203.2×140.0 |
| A4 | 203.2×289.0 |
| B5 | 175.2×249.0 |
| はがき | 93.2×140.0 |

## ●スキャナカートリッジ(IS-52) (別売)

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| カラー方式 | | | バンド順次式(面順次) | | | |
| 読み取りセンサ | | | CCD | | | |
| 光源 | | | 3色LED(RGB) | | | |
| 読み取り解像度 | | | 600×600dpi、300×300dpi、200×200dpi、150×150dpi、75×75dpi | | | |
| 読み取り幅(max.) | | | 208.2mm | | | |
| 読み取りバンド幅(max.) | | | 10.8mm | | | |
| 読み取り時間※1 | | | 600dpi | 300dpi | 150dpi | 75dpi |
| | A4 | カラー | 13分43秒 | 3分38秒 | 2分49秒 | 1分20秒 |
| | | モノクロ2値 | 52秒 | 32秒 | 25秒 | 25秒 |
| | | モノクロ多値 | 3分25秒 | 1分13秒 | 56秒 | 27秒 |
| | はがき | カラー | 3分47秒 | 1分5秒 | 53秒 | 25秒 |
| | | モノクロ2値 | 14秒 | 9秒 | 8秒 | 8秒 |
| | | モノクロ多値 | 57秒 | 22秒 | 18秒 | 8秒 |
| 読み取り原稿厚 | | | 0.25mm(max) | | | |
| 出力データ | | | B/W：binary、Color：24bit、モノクロ多値：8bit | | | |
| 寸法・質量 | | | 約83mm(W)×約82mm(D)×約76mm(H)、約150g | | | |
| スキャナドライバ | | | IS Scan(TWAIN対応) | | | |
| 動作環境 | OS | | Windows98/95/NT4.0※2、Mac OS 8.1以上 | | | |
| | インタフェース | | パラレル(IEEE1284準拠)、USB | | | |
| | ディスプレイ | | カラー256色以上使用可能な環境 | | | |
| | メモリ | | 16Mバイト以上(32MB以上推奨) | | | |
| | 空ディスク | | 50Mバイト以上(さらに保存する画像の容量分)※3 | | | |

※1：読み取り時間は、コンピュータへの転送時間、原稿の給紙および排紙時間を含みません。
※2：USBインタフェースは、Windows 98のみの対応です。
※3：インストール時に必要な空き容量は以下のとおりです。
Windows 対応 IS Scanは約5Mバイト。IS Scan Plusは約10Mバイト。
Mac OS 対応 IS Scanは約8Mバイト。Copy Utilityは約400kバイト。

## 動作環境について

●コンピュータ本体

- Microsoft Windows 98日本語版、Microsoft Windows 95日本語版、Microsoft Windows NT 4.0日本語版が動作するコンピュータ(DOS/V機および36ピン パラレルインタフェースをもつNEC PC98シリーズ)
- Apple社製iMacおよびUSBポートを搭載したPower Macintosh G3

●基本ソフトウェア

- Microsoft Windows 98日本語版、Microsoft Windows 95日本語版、および Microsoft Windows NT 4.0日本語版、Mac OS 8.1以降

●ハードディスク

インストール時に必要な容量は、Windows 98およびWindows 95の場合は29Mバイト、Windows NT 4.0の場合は25Mバイト(一時的に使用する領域を含む)、Mac OSの場合は30Mバイト

●Windows 98でのUSB接続

Windows 98でUSB接続をするためには、次の条件を満たしているコンピュータを使用することが必要です。

- Windows 98がプレインストールされている
- コンピュータメーカによりUSBポートの動作が保証されている

参考 ●Windowsをお使いの場合、以下の条件では、BJステータスモニタは使用できません。

・双方向通信に対応していないPC9800シリーズの一部の機種（エプソン社製の互換機を含む）

・本機をネットワークプリンタとして使用する場合

# お問い合わせの前に

**基本操作ガイドや、付属のプリンタドライバ／リファレンスガイドCD-ROMに入っているリファレンスガイドのトラブルクリニックの章を読んでもなおトラブルの原因がはっきりしない場合は次の要領でお問い合わせください。**

## プリンタの故障の場合は？

プリンタがどうやっても動かなかったり、深刻なエラーが発生して回復しない場合は、プリンタの故障と判断されます。

**プリンタ本体の故障と判断されるとき**

**修理のご依頼**

**プリンタ本体に原因･･･**

確認の結果や症状を記入しましょう

状況をまとめて、お買い上げいただいた販売店またはお近くの修理サービスご相談窓口に修理を依頼してください。

**別紙の「ご相談窓口のご案内」をご覧ください。**

## トラブルの原因がわからない?

プリンタの動作が正常に行われ、ソフトウェアの設定も問題なければ、プリンタケーブルやコンピュータシステム(メモリ、ハードディスク、インタフェースなど)に原因があると思われます。

**プリンタケーブルやコンピュータのシステムに原因がある**

**トラブルや取り扱い方法のお問い合わせ**

**プリンタケーブルやシステム原因･･･**

確認の結果や症状を記入しましょう

状況をまとめて、お買い上げいただいた販売店またはお近くの修理サービスご相談窓口に修理を依頼してください。

**別紙の「ご相談窓口のご案内」をご覧ください。**

**コンピュータのシステムに原因**

## アプリケーションソフトの問題のようだけど?

特定のアプリケーションソフトで起きるトラブルはコンピュータシステムの原因か、あるいはソフトウェア自体に原因があると予想されます。プリンタドライバを最新バージョンにインストールし直すと問題が解決される場合があります。また、アプリケーション固有の問題である可能性もありますので、アプリケーションソフトメーカのご相談窓口へもお問い合わせください。

**プリンタドライバのバージョンやアプリケーションに原因がある**

**最新のプリンタドライバを入手したい**

**プリンタドライバのバージョンアップ**

NIFTY SERVE キヤノンステーションまたはキヤノン販売インターネットホームページ(http://www.canon-sales.co.jp/)で入手できます。ここにプリンタドライバの最新バージョン情報や特定のアプリケーションに関わるトラブル情報も掲載されていますので、ぜひご活用ください。また、パソコン通信を利用できないお客様のために郵送サービスも実施しております。

**別紙の「ご相談窓口のご案内」をご覧ください。**

**アプリケーションソフトに原因**

**アプリケーションソフトメーカのご相談窓口へ**

**アプリケーションソフトに原因･･･**

アプリケーションソフトの取扱説明書を確認して、メーカのご相談窓口にもお問い合わせください。

## 修理の依頼は

### 窓口へお持ちいただく場合

最寄りの修理サービスご相談窓口まで製品をお持ち込みください。その際、下記の事項をメモ書きでご用意いただくと、受付時にお客様の貴重なお時間を節約することができます。お客様のお名前、ご住所(修理後商品を返送する場合はその住所)、電話番号、製品名、機番(保証書/販売シートを参照)、お買い上げ日、故障した日、保証期間中の有無、故障内容(どのように使用したときにどんな不都合があるか)、お買い上げいただいた販売店の住所、電話番号、また保証期間中の場合は保証書を商品とともにお持ちくださるようにお願いします。

### 宅配便で送付していただく場合

・商品が輸送中のショックで壊れないように、なるべくご購入いただいたときの梱包材をご利用ください。他の箱をご利用になるときは、丈夫な箱にクッションを入れて、商品がガタつかないようにしっかりと梱包してください。(インクが漏れないように、『BJ F850リファレンスガイド(CD-ROM)』にある「プリンタの移送」をご覧になって梱包してください。)

**ご注意：** 保証期間中の保証書は、記入漏れのないことをご確認のうえ、必ず商品に添付、または商品と一緒にお持ちください。

## 使用済みのインクタンクなどの回収のお願い

キヤノンでは、資源の再利用のために、使用済みのインクタンクの回収を推奨しています。この回収活動は、お客様のご協力によって成り立っております。
つきましては、キヤノンの環境保全と資源の有効利用の主旨にご賛同いただければ、お手数ではございますが、ご使用済みとなったインクタンクを、次の「キヤノン製カートリッジ回収協力店」マークのある販売店または最寄りのキヤノン販売営業拠点までお持ちください。

Canon
キヤノン製カートリッジ
回収協力店

**お問い合わせシート(電話ご相談窓口へお問い合わせのとき)**

**【プリンタの接続環境について】**
コンピュータ メーカ名:　　　/機種名:
プリンタケーブル メーカ名:　　　/品名:
接続方法：□プリンタを単独で使用　□プリンタを共有して使用(ネットワーク:　　　/その他:　　　)
**【コンピュータの使用環境について】**
基本ソフトの種類
□Windows98 (バージョン：　　　) □Macintosh (バージョン：　　　)
□Windows95 (バージョン：　　　) □その他 (　　　)
メモリ容量：　　　MB　ハードディスク容量：　　　MB (空き容量：　　　MB)
**【ご使用のソフトウェアについて】**(複数あればすべて記入)
アプリケーションソフト　メーカ名：　　　/製品名：　　　/バージョン：
メーカ名：　　　/製品名：　　　/バージョン：
メーカ名：　　　/製品名：　　　/バージョン：
プリンタドライバのバージョン：(　　　)
**【エラー表示】**
コンピュータの画面に表示されたエラーメッセージ(できるだけ正確に)：
(　　　)
**【確認の結果を記入してください】**

| | | | |
|---|---|---|---|
| プリンタのランプ | □ついた | □つかない | □点滅している |
| プリンタからのノズルチェックパターン | □印刷した | □印刷しない | □正常に印刷できない |
| プリンタドライバからのテストプリント | □印刷した | □印刷しない | □正常に印刷できない |
| アプリケーションソフトからの印刷 | □印刷した | □印刷しない | □正常に印刷できない |

**【具体的な症状を記入してください】**

QA7-0882-V03 1099AB80  PRINTED IN JAPAN